

Canon

EOS *Kiss*
X8i

EOS Kiss X8i (W)

Wi-Fi/NFC機能 使用説明書

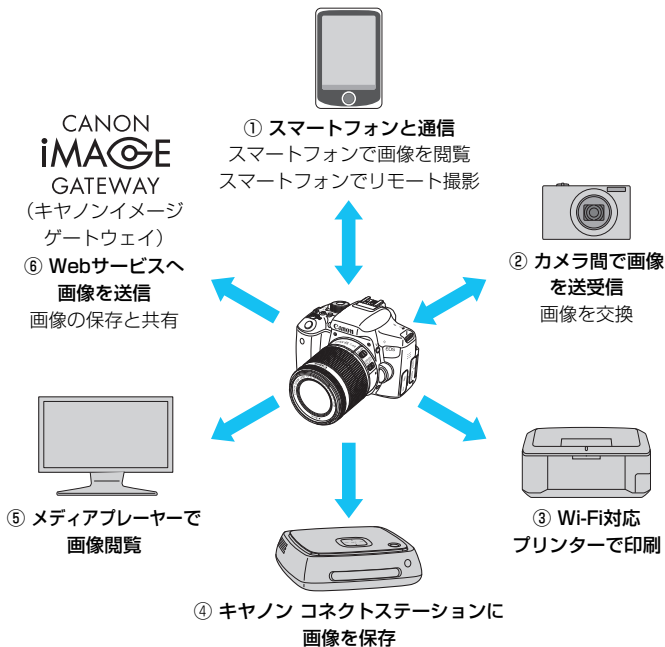


使用説明書

はじめに

無線LAN できること

Wi-Fi®(ワイファイ)や、このカメラの無線LAN機能と互換性のある製品と無線で接続し、画像の送受信やカメラの操作などを行うことができます。



- CANON iMAGE GATEWAYのWebサービスは、国/地域によっては対応していない場合があります。対応している国/地域の情報は、キヤノンのWebサイト (<http://www.canon.com/cig>) でご確認ください。
- 国/地域によっては「Webサービスへ画像を送信」の設定が、パソコンからできない場合があります。

① ① スマートフォンと通信 (p.25、83)

Wi-Fi機能を持つスマートフォンやタブレットで、カメラ内の画像を見たり、カメラの操作を行うことができます。専用アプリケーション「Camera Connect(カメラコネクト)」をインストールして使用します。

なお、本書およびカメラの液晶モニターに表示される画面では、スマートフォンとタブレットをあわせて「スマートフォン」と記載しています。

② ② カメラ間で画像を送受信 (p.43)

無線LAN機能を内蔵したキヤノン製のカメラ同士で、画像を送受信することができます。

③ ③ Wi-Fi対応プリンターで印刷 (p.53、93)

無線LANで使えるPictBridge (Wireless LAN) に対応したプリンターに接続して、画像を印刷することができます。

④ ④ コネクトステーションに画像を保存 (p.61)

コネクトステーション(別売)に無線LANで接続して、画像を保存することができます。

⑤ ⑤ メディアプレーヤーで画像閲覧 (p.101)

カメラにセットされたカード内の画像を、DLNA*対応のメディアプレーヤーを使用して、無線LAN経由でテレビで閲覧することができます。

* Digital Living Network Alliance(デジタルリビングネットワークアライアンス)

⑥ ⑥ Webサービスへ画像を送信 (p.107)

キヤノンユーザーのためのオンラインフォトサービス CANON iIMAGE GATEWAY (登録無料) を通じて、家族や友人との画像共有や、さまざまなWebサービスを利用した画像共有を行うことができます。

NFC機能を使ったかんたん接続

このカメラは、スマートフォンやコネクトステーション(別売)と簡単に接続設定ができる、NFCに対応しています。詳しくは、17ページを参照してください。

本書の構成

本書は『準備編』『かんたん接続編』『高度な接続編』の3編で構成されています。準備編でニックネーム登録（p.19）が終わったあとは、以下の、やりたいことに応じたページを参照してください。

- 📷 / コネクトステーション：『かんたん接続編』（p.23）
- 📺 / 🌐：『高度な接続編』（p.65）
- 📱 / 🖨️：使用スタイルに応じて『かんたん接続編』または『高度な接続編』

準備編（p.11）

基本的な操作方法とニックネームの登録について説明します。

接続先を選ぶ

📷 カメラ
コネクトステーション

📱 スマートフォン
🖨️ プリンター

📺 メディアプレーヤー
🌐 Webサービス

接続方法を選ぶ

📱 🖨️ では接続方法を選ぶことができます。

かんたん接続編（p.23）

カメラと機器を直接接続します。

高度な接続編（p.65）

Wi-Fiのアクセスポイントを使用して接続します。

章目次

	はじめに	2
準備編		
1	基本的な操作と設定	13
2	ニックネームを登録する	19
かんたん接続編		
3	スマートフォンとかんたん接続	25
4	カメラ間で画像を送受信	43
5	Wi-Fiプリンターとかんたん接続	53
6	コネクタステーションとかんたん接続	61
高度な接続編		
7	Wi-Fiのアクセスポイントを利用する	69
8	スマートフォンとWi-Fi接続	83
9	Wi-Fi対応プリンターとWi-Fi接続	93
10	メディアプレーヤーで画像閲覧	101
11	WebサービスとWi-Fi接続	107
12	再生画面から無線LANに接続する	129
13	設定の確認／変更／初期化	133
14	トラブルシューティング	139
15	資料	157

目次

はじめに	2
無線 LAN でできること	2
本書の構成	4
章目次	5
目次	6
本使用説明書の表記について	10

準備編 11

操作の流れ	12
-------	----

1 基本的な操作と設定 13

基本的な操作と設定	14
-----------	----

2 ニックネームを登録する 19

ニックネームを登録する	20
-------------	----

かんたん接続編 23

無線 LAN 機能を使うまでの流れ (かんたん接続編)	24
-----------------------------	----

3 スマートフォンとかんたん接続 25

事前準備	26
NFC 機能を使って接続する	28
カメラアクセスポイントモードで接続する	31
スマートフォンでカメラを操作する	35
再接続する	37
NFC 機能を使ったかんたん画像送信	39

4	カメラ間で画像を送受信	43
	接続先を選ぶ.....	44
	画像を送信する.....	46
	再接続する.....	50
	複数の接続設定を登録するには.....	51
5	Wi-Fi プリンターとかんたん接続	53
	カメラアクセスポイントモードで接続する.....	54
	印刷する.....	57
	再接続する.....	60
6	コネクタステーションとかんたん接続	61
	画像を保存する.....	62
	高度な接続編	65
	無線 LAN 機能を使うまでの流れ（高度な接続編）.....	66
7	Wi-Fi のアクセスポイントを利用する	69
	アクセスポイントの種類を確認する.....	70
	WPS（PBC 方式）で接続.....	71
	WPS（PIN 方式）で接続.....	74
	ネットワークを検索して手動で接続.....	78
8	スマートフォンと Wi-Fi 接続	83
	インフラストラクチャーモードで接続する.....	84
	スマートフォンでカメラを操作する.....	86
	再接続する.....	88
	公開する画像を設定する.....	89
	複数の接続設定を登録するには.....	92

9	Wi-Fi 対応プリンターと Wi-Fi 接続	93
	インフラストラクチャーモードで接続する.....	94
	印刷する.....	95
	再接続する.....	98
	複数の接続設定を登録するには.....	99
10	メディアプレーヤーで画像閲覧	101
	撮影した画像をテレビに映す.....	102
	再接続する.....	104
	複数の接続設定を登録するには.....	105
11	Web サービスと Wi-Fi 接続	107
	事前準備.....	108
	アクセスポイントの種類を確認する.....	110
	WPS (PBC 方式) で接続.....	111
	WPS (PIN 方式) で接続.....	114
	ネットワークを検索して手動で接続.....	117
	Web サービスに画像を送信する.....	121
	再接続する.....	126
	複数の接続設定を登録するには.....	127
12	再生画面から無線 LAN に接続する	129
	再生画面から接続する.....	130
13	設定の確認／変更／初期化	133
	設定の確認／変更／削除.....	134
	無線 LAN の設定を初期化する.....	137

14	トラブルシューティング	139
	エラー表示の対応	140
	故障かな?と思ったら.....	153
	無線 LAN での注意事項.....	154
	ネットワークの設定を確認する	156
15	資料	157
	ネットワークを手動で設定する	158
	IP アドレスを手動で設定する	160
	主な仕様.....	162
	無線 LAN (Wi-Fi) について	163
	索引.....	165

本使用説明書の表記について

- 本書は、Wi-Fi とキヤノン独自の無線機能を総称して「無線 LAN」と表記しています。
また、無線LANの接続を中継する無線LAN端末（無線LANアクセスポイントまたは無線LANルーターなど）を、「アクセスポイント」と表記しています。
- 本文中の [] 内の語句は、パソコンなどの画面上に表示されるボタン名や、アイコン名などを示しています。また、カメラのメニューに表示される内容を示しています。
- 本文中の (p.**) の**は、参照ページを示しています。
- 本文中の以下のマークの付いた欄は、それぞれ次のような内容について説明しています。
 - 🔊: 使用する際に不都合が生じる恐れのある注意事項を記載しています。
 - 📄: 補足説明や補足事項を記載しています。

商標について

- Microsoft、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、Mac OSは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED、WPA、WPA2とWi-Fi CERTIFIEDロゴは、Wi-Fi Allianceの商標です。
- カメラの設定画面と本書内で使用されている「WPS」は、Wi-Fi Protected Setupを意味しています。
- UPnPは、UPnP Implementers Corporationの商標です。
- N-Markは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- おサイフケータイは株式会社NTTドコモの登録商標です。
- その他の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。

- 本機を使用するために、誤った無線LAN設定を行った結果生じた損害に対して、弊社では補償できませんので、あらかじめご了承ください。また、本機を使用した結果生じた損害に対しても、弊社では補償できませんので、併せてご了承ください。
- Wi-Fi機能を使用する際には、お客様の責任と判断で必要なセキュリティを設定してご使用ください。不正侵入等によって生じた損害に対して、弊社では補償できませんので、あらかじめご了承ください。

準備編

操作の流れ

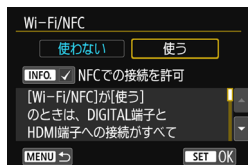
ここでは、無線LAN 機能の基本的な操作の説明とニックネーム（識別用の名称）の登録について説明しています。

以下の手順で操作を進めてください。

【Wi-Fi/NFC】を【使う】に設定する

(p.14 手順1、2)

初めて設定するときは、ニックネームの登録画面が表示されます。



ニックネームを登録する (p.20)

カメラのニックネームを決めます。自分の名前など、好きな文字を1~14文字以内で設定してください。

ニックネームを設定しないと無線LANの設定画面に進めませんので、必ず設定してください。



【Wi-Fi 機能】画面を表示する

(p.14~15 手順3、4)

カメラの無線LAN 設定は【Wi-Fi 機能】画面から行います。

これ以降の設定は『かんたん接続編』または『高度な接続編』を参照してください。



かんたん接続編 (p.23)

カメラと機器を直接接続します。

高度な接続編 (p.65)

Wi-Fiのアクセスポイントを使用して接続します。

1

基本的な操作と設定

この章では、カメラの無線LAN機能を使用するときに必要な基本的な操作と設定について説明しています。

基本的な操作と設定

カメラの無線LAN設定を行うときの基本的な操作について説明します。以下の手順で操作を行ってください。



1 [Wi-Fi/NFC] を選ぶ

- [📶] タブの [Wi-Fi/NFC] を選び、<SET> を押します。



2 [使う] を選ぶ

- <▶> を押して [使う] を選び、<SET> を押します。
- 初めて設定するときはニックネーム（識別用の名称）の登録画面が表示されます。20ページを参照してニックネームを登録してください。
- ➔ [📶] タブの [Wi-Fi機能] が選択できるようになります。
- [使う] に設定したときは、DIGITAL 端子とHDMI端子の接続がすべて無効になります。また、[Eye-Fi通信] は [しない] に設定されます。



3 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [📶] タブの [Wi-Fi機能] を選び、<SET> を押します。

4 接続するWi-Fi機能を選ぶ



- <▲> <▼> または <◀> <▶> を押して項目を選びます。
- カメラの無線 LAN 設定はこの画面から行います。これ以降の接続設定は『かんたん接続編』または『高度な接続編』を参照してください。

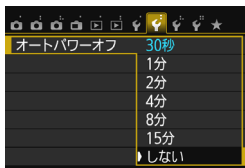
【Wi-Fi/NFC】について

- **【使わない】** 設定時は、[F1] タブの **【Wi-Fi機能】** を選択することができません。
- NFC機能を使用するときは、**【Wi-Fi/NFC】** で **【使う】** を選び、**【NFCでの接続を許可】** に **【✓】** を付けます。<INFO.> ボタンを押すと、**【✓】** のオン/オフが交互に切り換わります。
- 飛行機内や病院内などで、電子機器や無線機器の使用が禁止されているときは、**【使わない】** に設定してください。
- **【使う】** 設定時は、カメラとコネクタステーション、パソコン、プリンター、GPSレシーバー、テレビなどを、ケーブルで接続して使用することはできません (p.18)。

無線LAN機能使用中の操作について

無線LAN 機能を優先したいときは、電源スイッチやモードダイヤル、カードスロットカバー、電池室ふたなどを操作しないでください。撮影操作や再生操作を優先して、無線LAN機能が途中で終了することがあります。

オートパワーオフについて

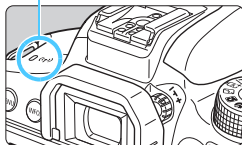


- 必要に応じて [F2] タブの [オートパワーオフ] を [しない] に設定してください。
- 無線 LAN の接続中にカメラのオートパワーオフ機能が働いたときは、接続を終了します。

無線LANの接続状態について

カメラの <(W)> ランプで、無線LANの接続状態を確認することができます。

<(W)> ランプ



接続状態	<(W)> ランプ
接続中	点灯
送信中／受信	速く点滅
接続設定中／再接続待機中	遅く点滅
接続エラー	やや速く点滅

タッチ操作について

無線LANに関する操作も、本機の画面にタッチして行うことができます。

NFC機能でできること

このカメラのNFC機能を使用すると、以下のことができます。

- NFCに対応したスマートフォンをカメラに接するようにタッチすると、簡単に無線LANで接続することができます (p.28)。
- カメラで画像を再生しているときに、NFCに対応したスマートフォンをカメラに接するようにタッチすると、撮影した画像をスマートフォンに送信することができます (p.39)。
- キヤノン コネクトステーション (別売) にカメラをかざすと、簡単に無線LANで接続することができます (p.62)。



このカメラでは、NFC対応のカメラやプリンターなどと、NFC機能を使用して接続することはできません。



NFCとは

NFC (Near Field Communication : 近距離無線通信) は、NFCに対応した機器同士を近づけるだけで、情報のやり取りができる機能です。このカメラではNFC機能を使って、無線LANの接続に関する情報をやり取りしています。

ケーブル接続時の注意事項

- [📶:Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定しているときは、インターフェースケーブルやステレオAVケーブル、HDMIケーブルの接続が無効になります。[使わない] に設定してからケーブルを接続してください。
- ケーブルでコネクタステーション、パソコン、プリンター、GPSレシーバー、テレビなどに接続しているときは、[Wi-Fi/NFC] の設定を変更できません。ケーブルを取り外してから設定してください。

カードについて

- カメラにカードが入っていないときは、無線 LAN に接続できません。また、[凸] [地球儀] [□] では、カードに画像が記録されていないときも、無線LANに接続できません。

Eye-Fiカードの使用について

- [📶:Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定しているときは、Eye-Fiカードでの画像転送はできません。

2

ニックネームを登録する

この章では、カメラのニックネーム（識別用の名称）の付け方について説明しています。

ニックネームを登録する

接続設定の前に、カメラにニックネーム（識別用の名称）を付けます。

このニックネームは、無線LANで他の機器と接続するとき、接続先の機器で表示されます。ニックネームを設定しないと無線LANの設定画面に進みませんので、必ず設定してください。



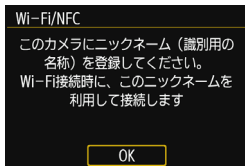
1 [Wi-Fi/NFC] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を選び、<SET> を押します。



2 [使う] を選ぶ

- <▶> を押して [使う] を選び、<SET> を押します。

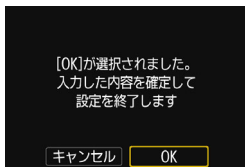


- 初めて設定するときは、ニックネームの登録を促す画面が表示されます。[OK]を選んで手順3に進んでください。




3 ニックネームを入力する

- 入力方法は、次ページの『仮想キーボードの操作方法について』を参照してください。
- 1～14字以内で、好きな文字を入力してください。



4 設定を終了する

- 入力が終わったら〈MENU〉ボタンを押します。
- 確認画面で [OK] を選んで 〈SET〉を押すと、メニュー画面に戻ります。

 ニックネームは、[共通設定] 画面 (p.138) であとから変更することができます。

仮想キーボードの操作方法について



- **入力エリアの切り換え**
〈Q〉ボタンを押すと、上下の入力エリアが交互に切り換わります。
- **カーソルの移動**
上側のエリアで〈◀〉〈▶〉を押すと、カーソルが移動します。

● 文字の入力

下側のエリアで〈▲〉〈▼〉または〈◀〉〈▶〉を押して文字を選び、〈SET〉を押して文字を入力します。

画面右上の「*/」で、入力した文字数と入力できる文字数を確認することができます。

● 入力モードの切り換え*

下側のエリアの一番右下の「Aa=1@」を選びます。〈SET〉を押すたびに、小文字→数字/記号1→数字/記号2→大文字に切り換わります。

* [タッチ操作:しない] 設定時は、1画面ですべての文字入力ができます。

● 文字の削除

〈⏪〉ボタンを押すと1文字消去されます。

● 入力の終了

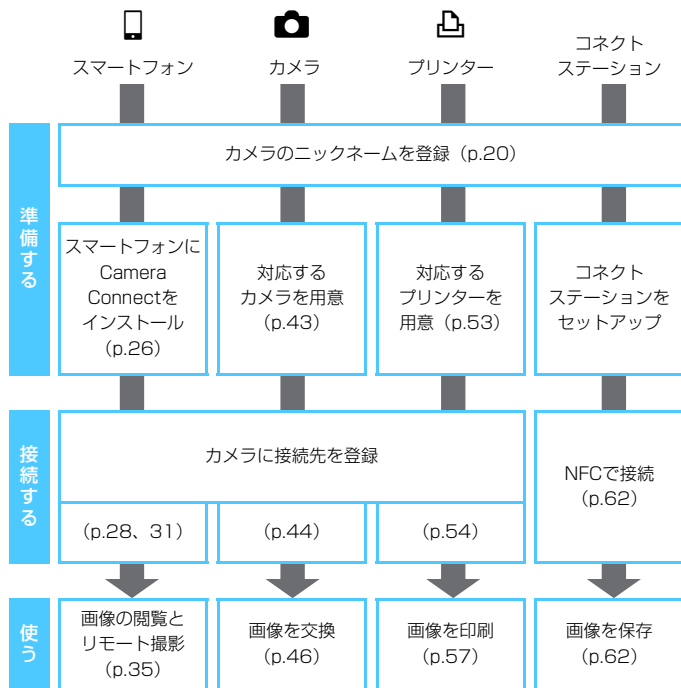
〈MENU〉ボタンを押すと、入力を確定して終了します。確認画面が表示されたときは、[OK]を選んで終了します。



● 入力のキャンセル

〈INFO〉ボタンを押すと、入力をキャンセルして終了します。確認画面が表示されたときは、[OK]を選んで終了します。

かんたん接続編

無線LAN機能を使うまでの流れ (かんたん接続編)



-  (メディアプレーヤーで画像を閲覧) と  (Web サービスに画像を送信) に接続するときは、『高度な接続編』(p.65) を参照してください。



3

スマートフォンとかんたん接続

スマートフォンと通信して、以下のことができます。

- ・ カメラ内の画像をスマートフォンで閲覧／操作
- ・ カメラ内の画像をスマートフォンで受信
- ・ カメラをスマートフォンで操作して撮影

- Wi-Fiのアクセスポイントを使用して接続するときは、『高度な接続編』（p.65）を参照してください。

 電源スイッチが「」のときはスマートフォンと接続できません。

事前準備

スマートフォンにCamera Connectをインストールする

スマートフォンと通信を行うには、スマートフォン用の専用アプリケーションCamera Connect（無料）が必要です。


- Camera Connectは、App StoreまたはGoogle Playからダウンロードできます。接続するスマートフォンにCamera Connectをインストールしてから接続操作を行ってください。
- Camera Connectを使うためには、iOSまたはAndroidがインストールされたスマートフォンが必要です。対応OSの情報は、Camera Connectのダウンロードサイトでご確認ください。
- NFCに対応したスマートフォンでは、Camera Connectがインストールされていないときに、カメラにスマートフォンをタッチすると、スマートフォンにCamera Connectのダウンロード画面が表示されます。
- Camera Connectの画面表示や機能は、改良やバージョンアップのために変更される可能性があります。そのため、本書に記載している画面例や操作説明と異なる可能性があります。

接続方法について

お使いのスマートフォンが、Androidのときは、NFCに対応しているか確認してください。

- **NFCに対応したスマートフォンの場合**：p.28を参照してください
NFC機能を使って簡単に接続設定を行うことができます。
- **NFCに対応していないスマートフォンの場合**：p.31を参照してください
カメラアクセスポイントモードで接続設定を行います。

Nマークが付いているスマートフォンはNFCに対応しています。また、一部のおサイフケータイ対応のスマートフォンもNFCに対応しています。なお、NFCに対応したスマートフォンでも、**N**マークがないものもありますので、お使いのスマートフォンがNFCに対応しているか分からないときは、お使いのスマートフォンのメーカーへお問い合わせください。

 NFC対応のスマートフォンは、カメラアクセスポイントモードやインフラストラクチャーモードで接続することもできます。

NFC機能を使って接続する

NFC機能を使用して、カメラとスマートフォンを接続します。

NFC接続するときの操作の流れは、以下のとおりです。

- ① カメラとスマートフォンの電源を入れる
 - ② カメラとスマートフォンのNFC機能を有効にする
 - ③ カメラとスマートフォンが接するようにタッチする (p.29)
- スマートフォンのNFC設定とNFCのアンテナの位置については、スマートフォンの使用説明書を参照してください。
 - カメラのNFC設定は、以下の手順で行ってください。

カメラのNFC設定



1 [Wi-Fi/NFC] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を選び、<SET> を押します。



2 [NFCでの接続を許可] の [✓] を付ける

- [Wi-Fi/NFC] で [使う] を選んでいるときに表示されます。
- <INFO.>ボタンを押すと、[✓]のオン/オフが交互に切り換わります。[✓]を付けた状態で<SET>を押します。
- 初めて設定するときには、ニックネーム（識別用の名称）の登録画面が表示されます (p.20)。
- スマートフォンに画像を送信するときには、39ページを参照してください。

スマートフォンがNFCに対応していないときは、31ページを参照してください。

スマートフォンと接続する

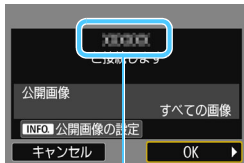


1 カメラにスマートフォンをタッチする

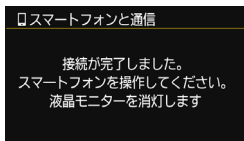
- カメラで画像を再生中のときは、再生を終了してください。
- カメラとスマートフォンの **N** マーク同士が接するようにタッチします。
- **カメラの液晶モニターに接続中を表すメッセージが表示されたら**、カメラからスマートフォンを離してください。
 - ➔ カメラの **<(p)>** ランプが点滅します。
 - ➔ スマートフォンのCamera Connectが起動し、接続を開始します。
 - ➔ 手順2でカメラの操作が完了すると、Camera Connectのメイン画面が表示されます。


2 設定を保存する

- 接続すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。なお、接続設定が保存されているときは、この画面は表示されず、液晶モニターは消灯します。
- 公開する画像を設定するときは、**<INFO.>** ボタンを押します。90ページの手順5を参照して設定してください。
 - ➔ カメラの **<(p)>** ランプが青色に点灯します。
- **<▶>** を押して **[OK]** を選び、**<SET>** を押します。
 - ➔ メッセージが表示されたあと、カメラの液晶モニターが消灯します。



Camera Connectで設定しているデバイスの名前



 デバイスの名前は、Camera Connectの設定画面で確認、変更できます。



3 Camera Connectでカメラを操作する

- これ以降の操作はCamera Connectで行います。操作方法については、35ページを参照してください。

これでスマートフォンとの通信設定は完了です。

🔊 NFC機能全般に関する注意事項

- カメラにスマートフォンをタッチするときは、カメラやスマートフォンを落とさないように注意してください。
- カメラにスマートフォンを強く当てないでください。カメラやスマートフォンに傷が付くことがあります。
- スマートフォンをかざしただけでは接続できないことがあります。必ず接するようにタッチしてください。
- スマートフォンによっては、認識されにくいことがあります。位置をずらしたり、角度を変えるなどしてゆっくりタッチしてください。
- タッチのしかたによっては、スマートフォンの他のアプリケーションが起動することがあります。Nマークの位置を確認して、再度タッチしてください。
- カメラで撮影中のときや、電源スイッチが〈●●〉のとき、カードが入っていないとき、液晶モニターを内側にして閉じているときは、NFC機能で接続することはできません。
- タッチするときは、カメラとスマートフォンの間にものを置かないでください。また、カメラやスマートフォンにケースなどをつけていると、NFC機能で接続できないことがあります。
- バッテリーグリップBG-E18（別売）を取り付けているときは、NFC機能で接続することはできません。

- 2台以上のスマートフォンと同時に接続することはできません。
- NFC機能で接続した設定は、初期設定では【SET4(NFC)】の名称で、4番目の設定（NFC接続専用の設定）として保存されます。また、違うスマートフォンとNFC接続したときは、【SET4(NFC)】が上書きされます。
- カメラの電源がオートパワーオフ状態でも接続することができますが、接続できないときは、オートパワーオフを解除してから接続を行ってください。

カメラアクセスポイントモードで接続する

NFCに対応していないスマートフォンは、カメラアクセスポイントモードで接続することができます。

なお、接続するためにはスマートフォンの操作が必要です。詳しくは、スマートフォンの使用説明書を参照してください。

カメラ側の操作-1



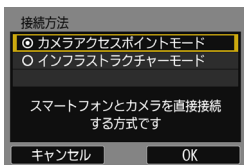
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



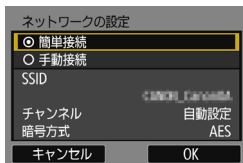
2 [☐] を選ぶ

- [☐] (スマートフォンと通信) を選び、<SET> を押します。
- ➔ カメラの <Q> ランプが点滅します。



3 [カメラアクセスポイントモード] を選ぶ

- <▲> <▼> を押して [カメラアクセスポイントモード] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。

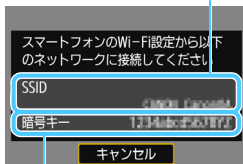


4 [簡単接続] を選ぶ

- <▲> <▼> を押して [簡単接続] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。
- 手動で接続するときは、158 ページを参照してください。

スマートフォン側の操作-1

SSID (ネットワーク名)

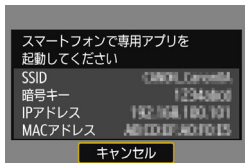


暗号キー (パスワード)

5 スマートフォンを操作してカメラに接続する

- スマートフォンのWi-Fi機能をONにして、カメラの液晶モニターに表示されているSSID (ネットワーク名) を選びます。
- パスワード欄には、カメラの液晶モニターに表示されている暗号キーを入力します。

カメラアクセスポイントモードで [簡単接続] を選んで接続したときは、カメラのSSIDの末尾に「_CanonOA」が付きます。



6 スマートフォンのCamera Connectを起動する

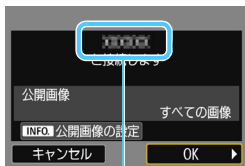
- スマートフォンのWi-Fi設定が完了したら、Camera Connectを起動します。



7 スマートフォンで接続するカメラを選ぶ

- Camera Connectの[カメラ一覧]から、接続するカメラを選んでタッチすると接続を開始します。
- ➔ 次ページの手順8でカメラの操作が完了すると、Camera Connectのメイン画面が表示されます。

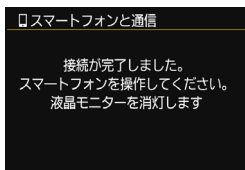
カメラ側の操作-2



Camera Connectで設定しているデバイスの名前

8 カメラを接続する

- 接続すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。
- 公開する画像を設定するときは、〈INFO〉ボタンを押します。90ページの手順5を参照して設定してください。
- 〈▶〉を押して [OK] を選び、〈SET〉を押します。
- ➔ カメラの 〈(P)〉 ランプが青色に点灯します。
- ➔ メッセージが表示されたあと、カメラの液晶モニターが消灯します。



スマートフォン側の操作-2



9 Camera Connectでカメラを操作する

- これ以降の操作はCamera Connectで行います。操作方法については、35ページを参照してください。

これでスマートフォンとの通信設定は完了です。

- 複数の接続設定を登録するときは、92ページを参照してください。
- デバイスの名前は、Camera Connectの設定画面で確認、変更できます。

スマートフォンでカメラを操作する

スマートフォンにインストールしたCamera Connectを使用して、カメラ内の画像を閲覧したり、リモート撮影などを行うことができます。

Camera Connectのメイン画面



Camera Connectでは、主に下記の操作を行うことができます。操作方法は、Camera Connectの画面に触れながら覚えてください。

【カメラ内の画像一覧】

- カメラ内の画像を閲覧することができます。
- スマートフォンにカメラ内の画像を保存することができます。
- カメラ内の画像に対し、削除などの操作を行うことができます。

【リモート撮影】

- カメラのライブビュー映像を、スマートフォンで見ることができます。
- 遠隔操作で撮影することができます。

【カメラ設定】

- カメラの設定を変更することができます。

⚙️ (設定ボタン)

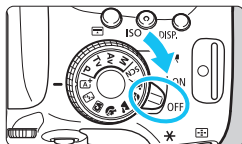
- Camera Connectの各種設定を行うことができます。

接続を終了する



接続を終了するときは、下記のいずれかの操作を行ってください。

- Camera Connect画面の [切断] をタッチする
- カメラの電源を〈OFF〉にする



- 公開する画像を設定する (p.89) と、Camera Connectの機能が制限されます。
- 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- リモート撮影では、AF速度が遅くなることがあります。
- 通信状態によっては、映像の表示が遅れたり、リリースのタイミングが遅れることがあります。

- 電源スイッチを〈OFF〉にしたときや、モードダイヤルを回したとき、カードスロットカバーや電池室ふたを開けたときも、接続を終了します。
- RAW画像をスマートフォンに保存するときは、JPEG画像が保存されます。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。
- 接続中は、スマートフォンの節電機能をOFFにしておくことをおすすめします。
- スマートフォンにカメラ内の画像を保存しているときは、カメラの〈電〉ランプが速く点滅します。

再接続する

接続設定を登録したスマートフォンに再度接続します。



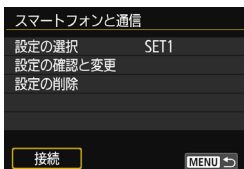
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [☐] を選ぶ

- [☐] (スマートフォンと通信) を選び、<SET> を押します。



3 接続する


- [接続] を選び、<SET> を押します。
- 確認画面で [OK] を選びます。
- 接続先の設定が複数登録されているときは、[設定の選択] を選び、接続先を選んでから接続します。

4 スマートフォンのWi-Fi機能をONにする

- 接続先が変更されているときは、カメラに接続するように設定し直してください。

5 スマートフォンでCamera Connectを起動する

- 接続します。

- 
- 再接続時に、カメラのSSIDが分からないときは、手順3で [設定の確認と変更] を選ぶと確認することができます (p.135)。
 - NFC接続のときやカメラアクセスポイントモードで [簡単接続] を選んで接続したときは、カメラのSSIDの末尾に「_Canon0A」が付きます。

NFC機能を使ったかんたん画像送信

カメラで画像を再生しているときに、NFCに対応したスマートフォンをカメラにタッチすると、撮影した画像をスマートフォンに送信することができます。

- すでに無線LANで接続しているときは、接続を解除してからカメラで画像を再生してください。
- あらかじめ、カメラとスマートフォンでNFC機能が使えるように設定しておいてください (p.28)。

1枚ずつ送信する



1 画像を再生する

- <▶> ボタンを押して、1枚表示で画像を再生します。



2 カメラにスマートフォンをタッチする

- カメラとスマートフォンの **N** マーク同士が接するようにタッチします。
- カメラの液晶モニターに接続中を表すメッセージが表示されたら、スマートフォンを離してください。
- ➔ カメラの <Ⓚ> ランプが青色に点灯します。



3 送信する画像を選ぶ

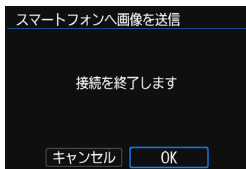
- <◀><▶> を押して送信する画像を選びます。



4 <SET> を押す

5 【この画像を送信】 を選ぶ

- <◀> <▶> を押して 【この画像を送信】 を選び、<SET> を押します。
- 【選んで送信】 を選んだときは、41ページの手順2の画面が表示されます。
- ➔ 表示している画像が送信されます。
- 送信が終了すると、手順3の画面に戻ります。画像を選んで <SET> を押すと、続けて送信することができます (p.42)。

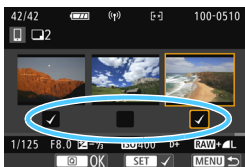
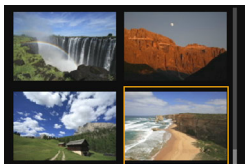


6 接続を終了する

- <MENU> ボタンを押すと、確認画面が表示されます。<▶> を押して 【OK】 を選び、<SET> を押して接続を終了します。

複数の画像を送信する

39ページの手順1でインデックス表示にしているときは、接続したときに、カメラの液晶モニターに画像の選択画面が表示されます。



1 カメラとスマートフォンを接続する

- インデックス表示で画像を再生します。
 - 39ページの手順2を参照して、カメラにスマートフォンをタッチして接続します。
- 画像の選択画面が表示されます。

2 送信する画像を選ぶ

- <◀> <▶> を押して送信する画像を選び、[✓] を付けます。<SET> を押すと、[✓] のオン/オフが交互に切り換わります。
- <Q> ボタンを押すと、1枚表示にして選ぶことができます。

3 画像を送信する

- 送信する画像の選択が終わったら、<Q> ボタンを押して送信します。

続けて送信する

送信の完了画面で〈SET〉を押すと、続けて画像を送信することができます。



- **〔選んで送信〕**
画像の選択画面で、送信する画像を選ぶことができます。
- **〔この画像を送信〕**
表示している画像を送信します。あらかじめ、送信する画像を表示しておきます。

- 必要に応じて、『NFC機能全般に関する注意事項』（p.30）もお読みください。
- 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- 他の機器と無線LAN接続中は、NFC機能を使って画像を送信することができません。また、一度に複数のスマートフォンと接続することもできません。

- 画像の送信中に〔キャンセル〕を選ぶと、送信をキャンセルすることができます。
- S2 より大きいサイズの画像は、S2 にリサイズして送信されます。S2、S3 の画像は、リサイズしないで送信されます。
- 接続中は、スマートフォンの節電機能をオフにしておくことをおすすめします。
- NFC機能を使ったかんたん画像送信の設定は、カメラに保存されません。
- 送信中は、カメラの〈(P)〉ランプが速く点滅します。

4

カメラ間で画像を送受信

無線LAN機能を内蔵したキヤノン製のカメラ同士で、画像を送受信することができます。

- 無線接続できるのは、2012年以降に発売されたキヤノン製の無線LAN機能内蔵カメラです。なお、キヤノン製の無線LAN機能内蔵ビデオカメラとは接続できません。
- Eye-Fiカードに対応していても、無線LAN機能を内蔵していないキヤノン製カメラとは接続できません。
- 静止画はJPEG画像のみ送受信できます。
- 動画は、受信するカメラの仕様によって、送信エラーになる場合や、送信できても再生できない場合があります（MP4形式の動画再生に対応していないカメラには送信できません）。

接続先を選ぶ

無線LANで接続する相手のカメラを登録します。なお、一度に接続できるカメラは1台だけです。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



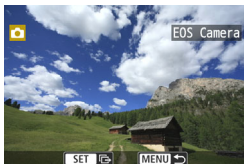
2 [カメラ] を選ぶ

- [カメラ] (カメラ間で画像を送受信) を選び、<SET>を押します。
- カメラの <Wi-Fi> ランプが点滅します。




3 接続先のカメラを設定する


- 左の画面が表示されたら、接続先のカメラでも接続の設定を行います。操作方法については、接続先のカメラの使用説明書を参照してください。
- 接続が完了すると、設定を保存したあとで、カード内の画像が表示されます。
- カメラの <Wi-Fi> ランプが青色に点灯します。



4 送信する画像を選ぶ

- 送信する側のカメラで画像を選びます (p.46)。
- 受信する側のカメラでは、何も操作をしないでください。

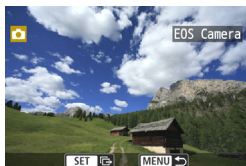
 受信した画像にGPS情報が付加されていても、カメラの再生画面でGPS情報は表示されません。なお、EOS用ソフトウェアのMap Utility (マップユーティリティ) を使用すると、パソコンの地図上に撮影場所を表示できます。

- 
- 接続したときの設定は、接続したカメラのニックネームで保存・登録されません。
 - 接続中は、オートパワーオフ機能は働きません。

画像を送信する

1枚ずつ送信する

画像を選んで1枚ずつ送信します。



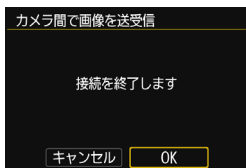
1 送信する画像を選ぶ

- <◀> <▶> を押して送信する画像を選び、<SET> を押します。
- <☒> ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。



2 【この画像を送信】を選ぶ

- [画像サイズ縮小] を選んで <SET> を押すと、送信する画像サイズを選択できません。
 - <◀> <▶> を押して [この画像を送信] を選び、<SET> を押します。
- 送信状態を示す画面が表示され、送信が終了すると手順1の画面に戻ります。
- 続けて送信するときは、手順1、2を繰り返します。

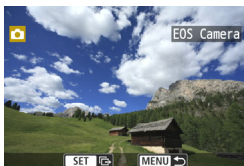


3 接続を終了する

- <MENU> ボタンを押すと、確認画面が表示されます。<▶> を押して [OK] を選び、<SET> を押して接続を終了します。
- [Wi-Fi機能] 画面に戻ります。

複数の画像を送信する

複数の画像を選んで一度に送信します。

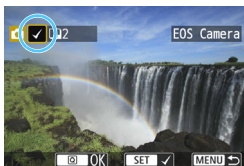


1 <SET> を押す



2 [選んで送信] を選ぶ

- [画像サイズ縮小] を選んで <SET> を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- <◀> <▶> を押して [選んで送信] を選び、<SET> を押します。



3 送信する画像を選ぶ

- <◀> <▶> を押して送信する画像を選び、[✓] を付けます。<SET> を押すと、[✓] のオン/オフが交互に切り換わります。
- <Q> ボタンを押すと、3画像表示にして選ぶことができます。
- 送信する画像の選択が終わったら、<Q> ボタンを押します。



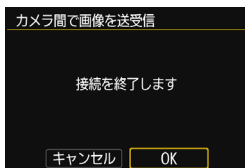
4 画像サイズを縮小する

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で〈▲〉〈▼〉を押して画像サイズを選び、〈SET〉を押します。



5 画像を送信する

- 〈▲〉〈▼〉を押して [送信] を選び、〈SET〉を押して送信します。
- 送信状態を示す画面が表示され、送信が終了すると手順1の画面に戻ります。
- 続けて送信するときは、手順1～5を繰り返します。



6 接続を終了する

- 〈MENU〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。〈▶〉を押して [OK] を選び、〈SET〉を押して接続を終了します。
- [Wi-Fi機能] 画面に戻ります。



- 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。接続を解除して撮影などを行いたいときは、〈MENU〉ボタンを押して、表示される画面で接続を終了してください。なお、画像の送受信中に接続を解除するときには、カメラで [キャンセル] を選んだあと、接続を解除してください。
- 送信する枚数が多いときやファイルサイズ（合計容量）が大きいときは、電池の残量にご注意ください。
- 送信するカメラの仕様によっては、動画を送信するときにファイルの変換を行います。そのため、通常よりも送受信に時間がかかることがあります。



- RAW画像は送信できません。
- 一度に50ファイルまで選択できます。
- 画像を縮小するときは、同時に送信する画像がすべて縮小されますが、動画や選択した画像サイズより小さい画像は縮小されません。
- [S2に縮小]、[S3に縮小] が有効になるのは、EOS Kiss X8iで撮影された静止画だけです。それ以外のカメラで撮影された画像は、サイズを縮小せずに送信されます。
- ファイルサイズ（合計容量）は、縮小する前のサイズが表示されます。
- 画像の送受信中に [キャンセル] を選ぶと、送受信をキャンセルすることができます。送信側のカメラで [キャンセル] を選ぶと、画像の選択画面に戻ります。受信側のカメラで [キャンセル] を選ぶと、接続を解除します。
- 送信中や受信中は、カメラの〈(P)〉ランプが速く点滅します。

再接続する

接続設定を登録したカメラに再度接続します。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi機能] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。




2 [カメラ] を選ぶ

- [カメラ] (カメラ間で画像を送受信) を選び、<SET> を押します。



3 接続する

- [接続] を選び、<SET> を押します。
- 確認画面で [OK] を選びます。
- 接続先のカメラでも再接続の操作を行います。
- ➔ カード内の画像が表示され、送信する画像が選択できるようになります。
- 接続先の設定が複数登録されているときは、[設定の選択] を選び、接続先を選んでから接続します。
- 設定の名称は、初期設定では接続先カメラのニックネームが表示されます。

 接続先のカメラがWi-Fi設定初期化 (p.137) や設定の削除 (p.136) を行うと、再接続できなくなります。[設定の確認と変更] を選び、設定内容を変更してください (p.134)。

複数の接続設定を登録するには

カメラ間の接続設定を、3つまで登録することができます。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [カメラ] を選ぶ

- [カメラ] (カメラ間で画像を送受信) を選び、<SET> を押します。



3 [設定の選択] を選ぶ

- [設定の選択] を選び、<SET> を押します。



4 [SET* (未設定)] を選ぶ

- [SET* (未設定)] を選び、<SET> を押します。
- ➔ 接続の設定画面が表示されます。表示される画面にしたがって、接続設定を行ってください。





- 設定の名称は、あとから変更することができます (p.135)。
- 設定を削除するときは、136ページを参照してください。

5

Wi-Fi プリンターと かんたん接続

無線LAN で使える PictBridge (Wireless LAN) に対応したプリンターと無線LAN接続して、直接印刷することができます。

 モード設定時、マルチショットノイズ低減設定時は、プリンターに接続できません。

 Wi-Fiのアクセスポイントを使用して接続するときは、『高度な接続編』(p.65) を参照してください。

カメラアクセスポイントモードで接続する ■

カメラとプリンターを無線LANで直接接続します。アクセスポイントが無くても接続できるので、手軽に印刷することができます。

なお、接続するためにはプリンターの操作が必要です。詳しくは、プリンターの使用説明書を参照してください。



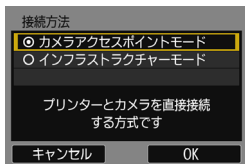
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



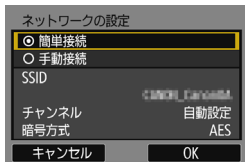
2 [凸] を選ぶ

- [凸] (Wi-Fi 対応プリンターで印刷) を選び、<SET> を押します。
- ➔ カメラの <P> ランプが点滅します。



3 [カメラアクセスポイントモード] を選ぶ

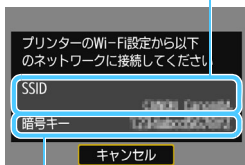
- <▲> <▼> を押して [カメラアクセスポイントモード] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



4 【簡単接続】を選ぶ

- <▲> <▼> を押して [簡単接続] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。
- 手動で接続するときには、158 ページを参照してください。


SSID (ネットワーク名)



暗号キー (パスワード)

5 プリンターを操作してカメラに接続する

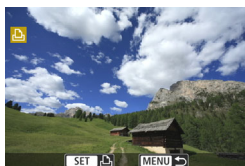
- お使いのプリンターのWi-Fiに関する設定メニューから、カメラの液晶モニターに表示されているSSID (ネットワーク名) を選びます。
- パスワード欄には、カメラの液晶モニターに表示されている暗号キーを入力します。

 カメラアクセスポイントモードで【簡単接続】を選んで接続したときは、カメラのSSIDの末尾に「_CanonOA」が付きます。



6 接続するプリンターを選ぶ

- 検出されたプリンターの一覧が表示されたら、接続するプリンターを選び、**<SET>**を押します。
- ➔ プリンターの機種により、電子音が「ピピッ」と鳴ることがあります。
- プリンターが16台以上検出されたときや、3分以上検索を続けたときは、**[再検索]**が選択できます。
- ➔ 接続が完了すると、設定を保存したあとで、カード内の画像が表示されます。
- ➔ カメラの**<(P)>**ランプが青色に点灯します。



7 印刷する画像を選ぶ

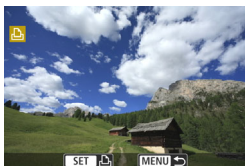
- カメラで画像を選んで印刷します (p.57)。

これでプリンターとの通信設定は完了です。

印刷する

1枚ずつ印刷する

画像を選んで1枚ずつ印刷します。



1 印刷する画像を選ぶ

- <◀> <▶> を押して印刷する画像を選び、<SET> を押します。
- <☒・Q> ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。



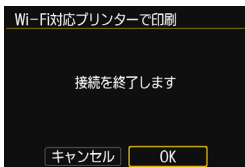
2 【この画像を印刷】を選ぶ

- <◀> <▶> を押して【この画像を印刷】を選び、<SET> を押します。
- ➔ 印刷設定画面が表示されます。



3 印刷する

- 設定方法は、カメラ使用説明書の『画像の印刷』を参照してください。
- ➔ 印刷が終了すると、手順1の画面に戻ります。続けて印刷するときは、手順1～3を繰り返します。

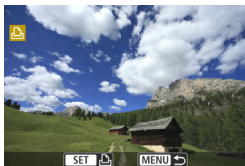


4 接続を終了する

- <MENU> ボタンを押すと、確認画面が表示されます。<▶> を押して [OK] を選び、<SET> を押して接続を終了します。
- ➔ [Wi-Fi機能] 画面に戻ります。

指定して印刷する

印刷内容を指定して印刷します。

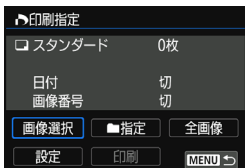


1 <SET> を押す



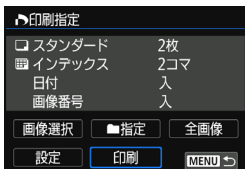
2 [印刷指定] を選ぶ

- <◀> <▶> を押して [印刷指定] を選び、<SET> を押します。
- ➔ [印刷指定] 画面が表示されます。



3 印刷内容を設定する

- 設定方法は、カメラ使用説明書の『画像の印刷』を参照してください。



4 印刷する

- [印刷] を選んで <SET> を押します。
- 表示される画面にしたがって、印刷の操作をします。
- ➔ 印刷が終了すると、[印刷指定] 画面に戻ります。

Wi-Fi対応プリンターで印刷

接続を終了します

キャンセル

OK

5 接続を終了する

- 〈MENU〉ボタンを押して、手順1の画面に戻ります。
 - もう一度 〈MENU〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。〈▶〉を押して [OK] を選び、〈SET〉を押して接続を終了します。
- ➔ [Wi-Fi機能] 画面に戻ります。



- 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- 印刷する枚数が多いときやファイルサイズ（合計容量）が大きいときは、電池の残量にご注意ください。
- 動画は印刷できません。



- このカメラで撮影したRAW画像も印刷できます。
- 画像の送信中は、カメラの〈(P)〉ランプが速く点滅します。

再接続する

接続設定を登録したプリンターに再度接続します。



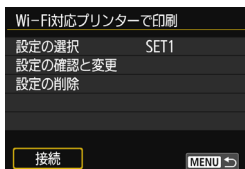
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi機能] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [凸] を選ぶ

- [凸] (Wi-Fi対応プリンターで印刷) を選び、<SET> を押します。



3 接続する

- [接続] を選び、<SET> を押します。
- 確認画面で [OK] を選びます。
- プリンターに再接続します。
- 接続先の設定が複数登録されているときは、[設定の選択] を選び、接続先を選んでから接続します。
- プリンターの接続先が変更されているときは、カメラに接続するように設定し直してから操作してください。

- 再接続時に、カメラのSSIDが分からないときは、手順3で [設定の確認と変更] を選ぶと確認することができます (p.135)。
- カメラアクセスポイントモードで [簡単接続] を選んで接続したときは、カメラのSSIDの末尾に「_Canon0A」が付きます。

6

コネクタステーションと かんたん接続

コネクタステーション（別売）は、撮影した静止画や動画を取り込んで、テレビやスマートフォンなどでの閲覧や、ネットワークを利用した静止画や動画の共有などを行う機器です。

このカメラは、コネクタステーションにかざして、コネクタステーションへ簡単に静止画や動画を保存することができます。

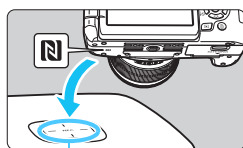
画像を保存する

ここでは、カメラとコネクタステーション（別売）を無線LANで接続する方法を説明します。そのほかの方法で画像を保存するときは、コネクタステーションの使用説明書を参照してください。

- あらかじめ、カメラでNFC機能を使えるように設定しておいてください（p.28）。

1 カメラのNFC機能が使えるように設定する（p.28）

2 カメラをコネクタステーションにかざす

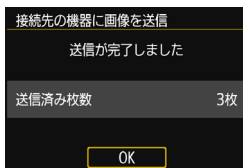


NFC接続ポイント


- カメラとコネクタステーションの電源を入れ、カメラのNマークをコネクタステーションのNFC接続ポイントにかざします。
- カメラの液晶モニターに接続中を表すメッセージが表示されます。
- 接続すると、コネクタステーションがカード内の画像を確認し、保存されていない画像だけを保存します。
- カメラの〈P〉ランプが青色に点灯します。

3 接続を終了する

- 画像の保存が終了すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。〈SET〉を押して接続を終了します。





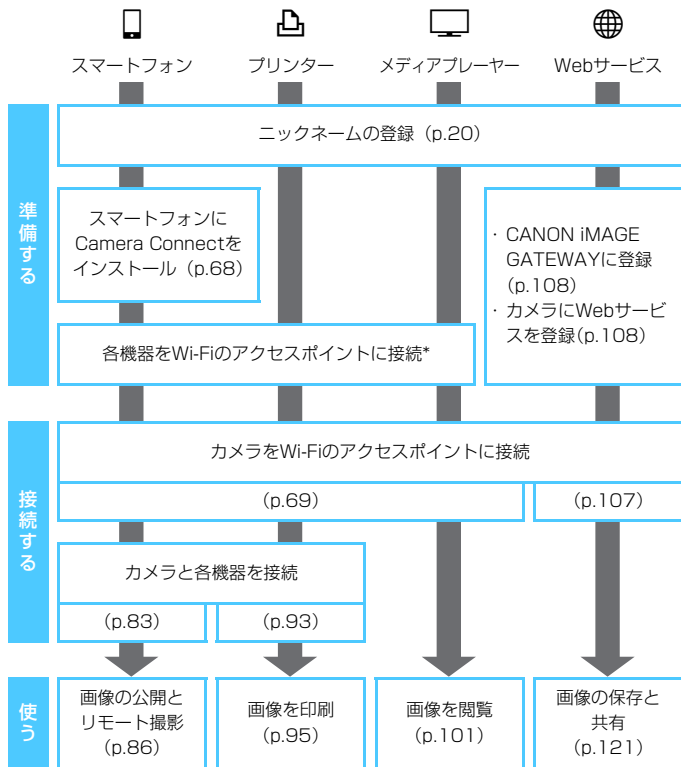
- コネクトステーションの上にカメラを落としたり、カメラを強く当てたりしないでください。コネクトステーションの内蔵ハードディスクが損傷する恐れがあります。
- カメラが認識されにくいことがありますので、位置をずらしたり、角度を変えするなどして、ゆっくりかざしてください。
- カメラをかざしても接続できないときは、軽く触れてください。
- カメラで撮影中のときや、電源スイッチが「」のとき、カードが入っていないとき、液晶モニターを内側にして閉じているときは、NFC機能で接続することはできません。
- かざすときは、カメラとコネクトステーションの間にものを置かないでください。また、カメラにケースなどをつけていると、NFC機能で接続できないことがあります。
- バッテリーグリップBG-E18（別売）を取り付けているときは、NFC機能で接続することはできません。
- 画像の取り込み中に、カメラとコネクトステーションの距離が離れすぎると、取り込みに時間がかかったり、接続が解除されることがあります。
- 取り込み中にカメラが電池切れになったときは、取り込みを中止します。充電してから、もう一度取り込み操作を行ってください。




- カメラの電源がオートパワーオフ状態でも接続することができますが、接続できないときは、オートパワーオフを解除してから接続を行ってください。
- すべての画像が取り込み済みのときは、取り込みは行いません。そのときは、[OK] を選んで接続を終了してください。
- カード内の画像が多いときは、画像の確認や保存に時間がかかることがあります。

高度な接続編

無線LAN 機能を使うまでの流れ（高度な接続編）



-  (カメラ間で画像を送受信) とコネクタステーションに接続するときは、『かんたん接続編』(p.23) を参照してください。
- * スマートフォンなどの各機器が、Wi-Fiのアクセスポイントに接続されていることを前提に説明します。

スマートフォンと通信するときの準備

- [□] (スマートフォンと通信) を使用するためには、あらかじめスマートフォンに、専用アプリケーションのCamera Connect (無料) をインストールしておく必要があります。Camera Connectは、App StoreまたはGoogle Playからダウンロードすることができます。
- Camera Connectを使うためには、iOSまたはAndroidがインストールされたスマートフォンが必要です。対応OSの情報は、Camera Connectのダウンロードサイトでご確認ください。
- NFCに対応したスマートフォンでは、Camera Connectがインストールされていないときに、カメラにスマートフォンをタッチすると、スマートフォンにCamera Connectのダウンロード画面が表示されます。
- Camera Connectの画面表示や機能は、改良やバージョンアップのために変更される可能性があります。そのため、本書に記載している画面例や操作説明と異なる可能性があります。
- 電源スイッチが $\langle \text{■} \rangle$ のときはスマートフォンと接続できません。

7

Wi-Fi のアクセス ポイントを利用する

Wi-Fiのアクセスポイントを利用すると、下記のWi-Fi機能を使用することができます。

- ・ スマートフォンと通信
- ・ Wi-Fi対応プリンターで印刷
- ・ メディアプレーヤーで画像閲覧
- ・ Webサービスへ画像を送信*

* Webサービスに画像を送信するときは、この章の説明は読まずに、107ページを参照してください。

アクセスポイントの種類を確認する

初めに、お使いのアクセスポイントが、Wi-Fi機器同士を簡単に接続することができるWPS（Wi-Fi Protected Setup：ワイファイ プロテクトド セットアップ）に対応しているか確認してください。

お使いのアクセスポイントがWPSに対応しているか分からないときは、アクセスポイントの使用説明書などを参照して確認してください。


● WPSに対応している場合


下記の2種類の接続方法が選択できます。WPS（PBC方式）の方が簡単に接続できます。なお、どちらも高度なセキュリティー設定が行われません。

- ・ WPS（PBC方式）で接続：p.71からの操作を行ってください。
- ・ WPS（PIN方式）で接続：p.74からの操作を行ってください。

● WPSに対応していない場合

- ・ ネットワークを検索して手動で接続：p.78からの操作を行ってください。

-  アクセスポイントのステルス機能を有効にしていると、接続できない場合があります。ステルス機能を無効にしてください。
- ネットワーク管理者がいるネットワークに接続するときは、ネットワーク管理者に設定の詳細をお問い合わせください。

-  お使いのネットワークでMACアドレスのフィルタリングをしているときは、アクセスポイントにカメラのMACアドレスを登録してください。MACアドレスは[共通設定]画面（p.138）で確認できます。

WPS (PBC方式) で接続

WPSに対応したアクセスポイント使用時の接続方法です。PBC方式(押しボタン接続方式)では、アクセスポイントのWPS用ボタンを押すことで、カメラとアクセスポイントを簡単に接続することができます。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼働していると、うまく接続できないことがあります。このような場合は、[WPS (PIN方式)] で接続してください。
- アクセスポイントに付いているWPS用ボタンの場所を、あらかじめ確認しておいてください。
- 接続開始から完了まで1分程度かかる場合があります。



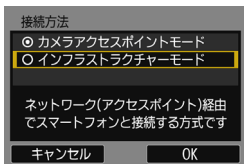
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



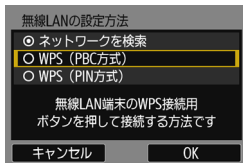
2 項目を選ぶ

- [□] [凸] [□] のいずれかを選び、<SET>を押します。
- カメラの <(P)> ランプが点滅します。



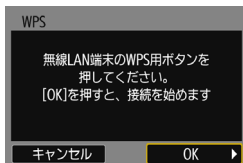
3 [インフラストラクチャーモード] を選ぶ

- [□] [凸] を選んだ場合に表示されます。[□] を選んだ場合は、手順4に進んでください。
- <▲><▼> を押して [インフラストラクチャーモード] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



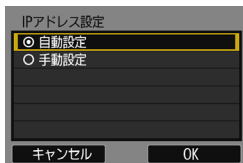
4 [WPS (PBC方式)] を選ぶ

- <▲> <▼> を押して [WPS (PBC方式)] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。




5 アクセスポイントに接続する

- アクセスポイントのWPS用ボタンを押します。ボタンの場所とボタンを押す時間は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
 - [OK] を選んで <SET> を押すと、アクセスポイントとの接続を開始します。
- アクセスポイントとの接続が完了すると次の画面に進みます。



6 [自動設定] を選ぶ

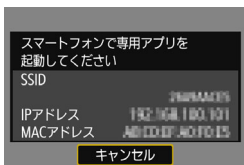
- <▲> <▼> を押して [自動設定] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、手順2で選んだWi-Fi機能に応じた設定画面が表示されます (p.73)。
- [自動設定] でエラーが表示されたときや手動で設定するとき、160ページを参照してください。

 IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

Wi-Fi機能に応じた設定を行う

ここからは、Wi-Fi機能に応じた設定画面になります。選択したWi-Fi機能の説明ページをお読みください。

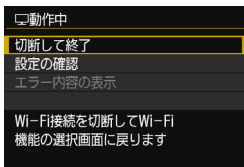
スマートフォンと通信：8章 (p.83)



Wi-Fi対応プリンターで印刷：9章 (p.93)



メディアプレーヤーで画像閲覧：10章 (p.101)



- これでメディアプレーヤーとのネットワーク設定は完了です。
- ➔ カメラの〈(P)〉ランプが青色に点灯します。
- 使用方法については、10章を参照してください。

WPS (PIN方式) で接続

WPSに対応したアクセスポイント使用時の接続方法です。PIN方式（ピンコード接続方式）では、カメラが指定する8桁の識別番号をアクセスポイントに設定して接続します。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼動している状況でも、共通の識別番号で比較的確実に接続することができます。
- 接続開始から完了まで1分程度かかる場合があります。



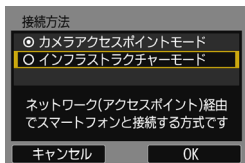
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi機能] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



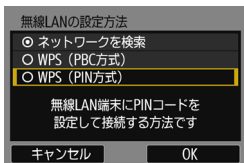
2 項目を選ぶ

- [カメラ] [スマートフォン] [共有] のいずれかを選び、<SET>を押します。
- カメラの <Wi-Fi> ランプが点滅します。



3 [インフラストラクチャーモード] を選ぶ

- [カメラ] [共有] を選んだ場合に表示されます。[共有] を選んだ場合は、手順4に進んでください。
- <▲> <▼> を押して [インフラストラクチャーモード] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



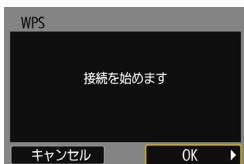
4 [WPS (PIN方式)] を選ぶ

- ◀▲▶▶ を押し、[WPS (PIN方式)] を選び、◀SET▶ を押します。
- [OK] を選んで ◀SET▶ を押し、次の画面に進みます。



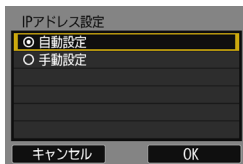
5 アクセスポイントにPINコードを設定する

- カメラの液晶モニターに表示される8桁のPINコードを、アクセスポイントに設定します。
- アクセスポイントへの PIN コードの入力方法は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- PINコードを設定したら [OK] を選び、◀SET▶ を押します。




6 アクセスポイントに接続する

- [OK] を選んで ◀SET▶ を押し、アクセスポイントとの接続を開始します。
- ➔ アクセスポイントとの接続が完了すると次の画面に進みます。



7 【自動設定】を選ぶ

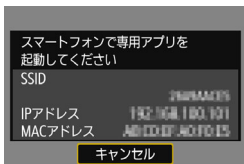
- <▲> <▼> を押して【自動設定】を選び、<SET> を押します。
- 【OK】を選んで <SET> を押すと、手順2で選んだWi-Fi機能に応じた設定画面が表示されます (p.77)。
- 【自動設定】でエラーが表示されたときや手動で設定するときには、160ページを参照してください。

 IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

Wi-Fi機能に応じた設定を行う

ここからは、Wi-Fi機能に応じた設定画面になります。選択したWi-Fi機能の説明ページをお読みください。

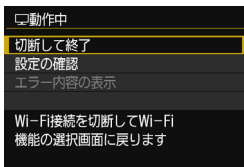
スマートフォンと通信：8章 (p.83)



Wi-Fi対応プリンターで印刷：9章 (p.93)



メディアプレーヤーで画像閲覧：10章 (p.101)



- これでメディアプレーヤーとのネットワーク設定は完了です。
- ➔ カメラの〈(P)〉ランプが青色に点灯します。
- 使用方法については、10章を参照してください。

ネットワークを検索して手動で接続

〔ネットワークを検索〕を選ぶと、近くで稼働中のアクセスポイントの一覧とその情報が表示されます。接続するアクセスポイントのSSID（またはESS-ID）を選んで接続します。

無線LANの接続先を選ぶ



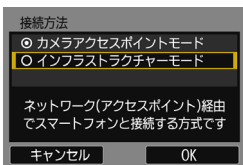
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi機能] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



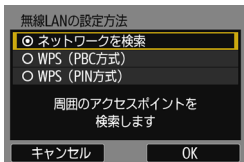
2 項目を選ぶ

- [カメラ] [スマートフォン] [ドキュメント] のいずれかを選び、〈SET〉を押します。
- カメラの 〈Wi-Fi〉 ランプが点滅します。



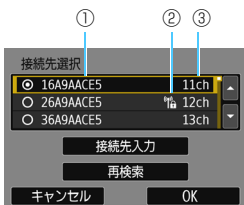
3 [インフラストラクチャーモード] を選ぶ

- [カメラ] [ドキュメント] を選んだ場合に表示されます。[スマートフォン] を選んだ場合は、手順4に進んでください。
- 〈▲〉〈▼〉を押して [インフラストラクチャーモード] を選び、〈SET〉を押します。
- [OK] を選んで 〈SET〉を押すと、次の画面に進みます。



4 [ネットワークを検索] を選ぶ

- <▲> <▼> を押して [ネットワークを検索] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



5 アクセスポイントを選ぶ

- <SET> を押すと、アクセスポイントが選択できるようになります。
- <▲> <▼> を押してアクセスポイントを選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます (p.80)。

- ①SSIDの先頭部分を表示
- ②アクセスポイントが暗号化されているときはアイコンを表示
- ③使用しているチャンネルを表示

アクセスポイントの暗号化について

このカメラは、下記の [認証方式] と [暗号化の設定] に対応しています。そのため、アクセスポイントの暗号化は、下記のいずれかの設定になっている必要があります。

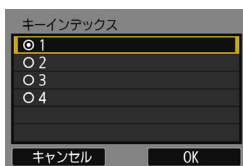
- [認証方式] : オープン、共有キー、WPA/WPA2-PSK
- [暗号化の設定] : WEP、TKIP、AES

[接続先入力] と [再検索] について

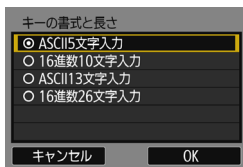
- [接続先入力] を選んで <SET> を押すと、手動でアクセスポイントに関する設定ができます。仮想キーボードでSSIDを入力してから、表示される内容に従って設定してください。
- [再検索] を選んで <SET> を押すと、アクセスポイントを再検索します。

無線LANの暗号キーを設定する

- アクセスポイントに設定されている暗号キーを設定します。設定されている暗号キーについては、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- 下記の手順6～8で表示される画面は、アクセスポイントに設定されている認証方式と暗号方式によって異なります。
- 手順6～8が表示されずに、[IPアドレス設定] 画面が表示されたときは、手順9に進んでください。



- 6 ● [キーインデックス] の画面は、アクセスポイントの暗号方式がWEPのときに表示されます。
- <▲> <▼> を押してアクセスポイントに設定されているキーインデックスの番号を選び、<SET> を押します。
 - [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。

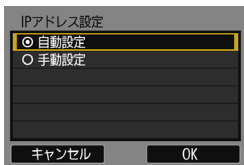


- 7 ● <▲> <▼> を押してキーの書式と長さを選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



- 8 ● 仮想キーボード (p.22) で暗号キーを入力し、<MENU> ボタンを押します。
- [IPアドレス設定] 画面 (p.81) が表示されます。

IPアドレスを設定する



9 【自動設定】を選ぶ

- <▲> <▼> を押して [自動設定] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、手順2で選んだWi-Fi機能に応じた設定画面が表示されます (p.82)。
- [自動設定] でエラーが表示されたときや手動で設定するときには、160ページを参照してください。



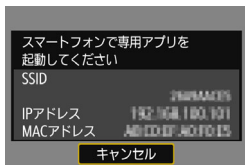
IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

ネットワークを検索して手動で接続

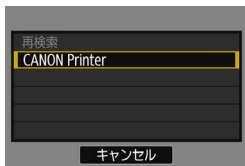
Wi-Fi機能に応じた設定を行う

ここからは、Wi-Fi機能に応じた設定画面になります。選択したWi-Fi機能の説明ページをお読みください。

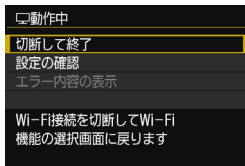
スマートフォンと通信：8章（p.83）



Wi-Fi対応プリンターで印刷：9章（p.93）



メディアプレーヤーで画像閲覧：10章（p.101）



- これでメディアプレーヤーとのネットワーク設定は完了です。
- ➔ カメラの〈(P)〉ランプが青色に点灯します。
- 使用方法については、10章を参照してください。

8

スマートフォンと Wi-Fi 接続

スマートフォンと通信して、以下のことができます。

- ・ カメラ内の画像をスマートフォンで閲覧／操作
- ・ カメラ内の画像をスマートフォンで受信
- ・ カメラをスマートフォンで操作して撮影

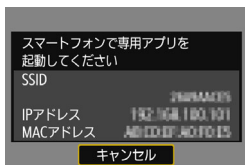
スマートフォンがアクセスポイントに接続していることを前提に説明しています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。

インフラストラクチャーモードで接続する

この項では、7章からの続きを説明しています。

- 接続するためにはスマートフォンの操作が必要です。詳しくは、スマートフォンの使用説明書を参照してください。
- NFC 機能やカメラアクセスポイントモードで接続するときは、『スマートフォンとかんたん接続』(p.25) を参照してください。

スマートフォン側の操作-1




1 スマートフォンのCamera Connectを起動する

- カメラの液晶モニターに左の画面が表示されたら、スマートフォンのCamera Connectを起動します。

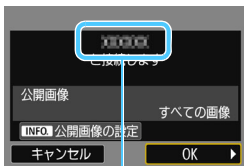


2 スマートフォンで接続するカメラを選ぶ

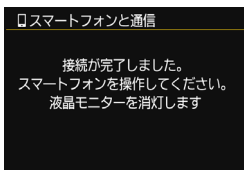
- Camera Connectの [カメラ一覧] から、接続するカメラを選んでタッチすると接続を開始します。
- 複数のカメラが表示されたときは、カメラの液晶モニターに表示されたMACアドレスで接続するカメラを特定します。
- 次ページの手順3でカメラの操作が完了すると、Camera Connectのメイン画面が表示されます。

 カメラのMACアドレスは、[共通設定] 画面 (p.138) でも確認できます。

カメラ側の操作



Camera Connectで設定しているデバイスの名前



3 カメラを接続する

- 接続すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。
- 公開する画像を設定するときは、〈INFO〉ボタンを押します。90ページの手順5を参照して設定してください。
- 〈▶〉を押して〔OK〕を選び、〈SET〉を押します。
- ➔ カメラの〈(P)〉ランプが青色に点灯します。
- ➔ メッセージが表示されたあと、カメラの液晶モニターが消灯します。

スマートフォン側の操作-2



4 Camera Connectでカメラを操作する

- これ以降の操作はCamera Connectで行います。操作方法については、86ページを参照してください。

これでスマートフォンとのネットワーク設定は完了です。



デバイスの名前は、Camera Connectの設定画面で確認、変更できます。

スマートフォンでカメラを操作する

スマートフォンにインストールしたCamera Connectを使用して、カメラ内の画像を閲覧したり、リモート撮影などを行うことができます。

Camera Connectのメイン画面



Camera Connectでは、主に下記の操作を行うことができます。操作方法は、Camera Connectの画面に触れながら覚えてください。

[カメラ内の画像一覧]

- カメラ内の画像を閲覧することができます。
- スマートフォンにカメラ内の画像を保存することができます。
- カメラ内の画像に対し、削除などの操作を行うことができます。

[リモート撮影]

- カメラのライブビュー映像を、スマートフォンで見ることができます。
- 遠隔操作で撮影することができます。

[カメラ設定]

- カメラの設定を変更することができます。

⚙️ (設定ボタン)

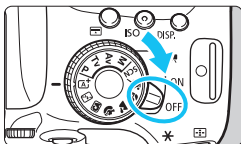
- Camera Connectの各種設定を行うことができます。

接続を終了する



接続を終了するときには、下記のいずれかの操作を行ってください。

- Camera Connect画面の [📶] をタッチする
- カメラの電源を〈OFF〉にする



- 公開する画像を設定する (p.89) と、Camera Connectの機能が制限されます。
- 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- リモート撮影では、AF速度が遅くなることがあります。
- 通信状態によっては、映像の表示が遅れたり、リリースのタイミングが遅れることがあります。

- 電源スイッチを〈OFF〉にしたときや、モードダイヤルを回したとき、カードスロットカバーや電池室ふたを開けたときも、接続を終了します。
- RAW画像をスマートフォンに保存するときは、JPEG画像が保存されます。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は動きません。
- 接続中は、スマートフォンの節電機能をオフにしておくことをおすすめします。
- スマートフォンにカメラ内の画像を保存しているときは、カメラの〈📶〉ランプが速く点滅します。

再接続する

接続設定を登録したスマートフォンに再度接続します。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi機能] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [スマートフォンと通信] を選ぶ

- [スマートフォンと通信] (スマートフォンと通信) を選び、<SET> を押します。



3 接続する

- [接続] を選び、<SET> を押します。
- 確認画面で [OK] を選びます。
- 接続先の設定が複数登録されているときは、[設定の選択] を選び、接続先を選んでから接続します。

4 スマートフォンのWi-Fi機能をONにする

- 接続先が変更されているときは、カメラと同じアクセスポイントに接続してください。

5 スマートフォンでCamera Connectを起動する

- 接続します。

公開する画像を設定する

カメラ側の操作で、スマートフォンに公開する画像を設定することができます。接続設定中、または接続を終了してから設定します。



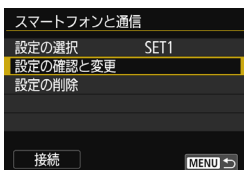
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



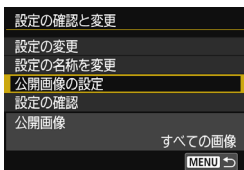
2 [☐] を選ぶ

- [☐] (スマートフォンと通信) を選び、<SET> を押します。



3 [設定の確認と変更] を選ぶ

- [設定の確認と変更] を選び、<SET> を押します。



4 [公開画像の設定] を選ぶ

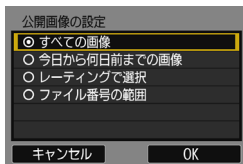
- [公開画像の設定] を選び、<SET> を押します。



公開する画像を設定しているときは、リモート撮影はできません。



再接続するときは、接続する前に公開画像の設定を確認してください。



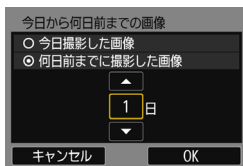
5 項目を選ぶ

- 〈▲〉〈▼〉を押して項目を選び、〈SET〉を押します。
- [OK] を選んで 〈SET〉 を押すと、設定画面が表示されます。

【すべての画像】

カード内のすべての画像を公開します。

【今日から何日前までの画像】



撮影日で公開する画像を指定します。最大で9日前までの画像を指定できます。

- 〈▲〉〈▼〉を押して項目を選び、〈SET〉を押します。
- [何日前までに撮影した画像] のときは、今日から何日前までに撮影した画像を公開するかを指定します。日数が 〈0〉 の状態で 〈▲〉 〈▼〉 を押して日数を指定し、〈SET〉 を押して確定します。
- [OK] を選んで 〈SET〉 を押すと、公開する画像が設定されます。

【レーティングで選択】



レーティングを付加した画像（または付加していない画像）やレーティングの種類で公開する画像を指定します。

- 〈▲〉〈▼〉を押してレーティングの種類を選び 〈SET〉 を押すと、公開する画像が設定されます。

【ファイル番号の範囲】（範囲で指定）



始点

終点

ファイル番号順に並んだ画像の開始と終了の画像を選んで、公開する画像を指定します。

- 1 <◀><▶> を押してファイルの始点を選びます。
- 2 <SET> を押して、画像の選択画面を表示します。
<◀><▶> で画像を選びます。
<Q> ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。
- 3 画像を選び、<SET> を押して決定します。
- 4 同様の操作で、ファイルの終点を設定します。
始点に選んだ画像よりも、あとに撮影した画像を選びます。
- 5 始点と終点の設定が終わったら [OK] を選び、<SET> を押します。

複数の接続設定を登録するには

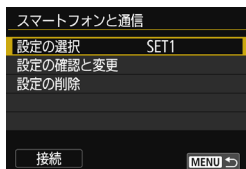
スマートフォンとの接続設定を、3つまで登録することができます。



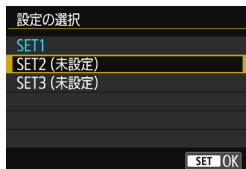
- 1 **【Wi-Fi機能】を選ぶ**
- [Wi-Fi機能] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



- 2 **【スマートフォンと通信】を選ぶ**
- [スマートフォンと通信] (スマートフォンと通信) を選び、<SET> を押します。



- 3 **【設定の選択】を選ぶ**
- [設定の選択] を選び、<SET> を押します。



- 4 **【SET* (未設定)】を選ぶ**
- [SET* (未設定)] を選び、<SET> を押します。
 - 接続の設定画面が表示されます。表示される画面にしたがって、接続設定を行ってください。




- NFC機能で接続した設定以外に、3つまで登録することができます。
- 設定を削除するときは、136ページを参照してください。

9

Wi-Fi 対応プリンターと Wi-Fi 接続

無線LAN で使える PictBridge (Wireless LAN) に対応したプリンターと無線LAN接続して、直接印刷することができます。

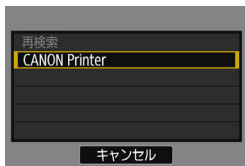
プリンターがアクセスポイントに接続していることを前提に説明しています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。

 〈〉 〈〉 モード設定時、マルチショットノイズ低減機能設定時は、プリンターに接続できません。

インフラストラクチャーモードで接続する ■

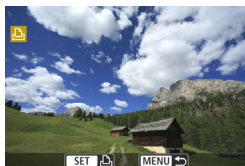
この項では、7章からの続きを説明しています。

カメラアクセスポイントモードで接続するときは、『カメラアクセスポイントモードで接続する』(p.54)を参照してください。



1 接続するプリンターを選ぶ

- 検出されたプリンターの一覧が表示されたら、接続するプリンターを選び、**<SET>**を押します。
- ➔ プリンターの機種により、電子音が「ピピッ」と鳴ることがあります。
- プリンターが16台以上検出されたときや、3分以上検索を続けたときは、**[再検索]**が選択できます。
- ➔ 接続が完了すると、設定を保存したあとで、カード内の画像が表示されます。
- ➔ カメラの**<(P)>**ランプが青色に点灯します。



2 印刷する画像を選ぶ

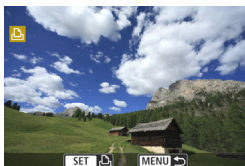
- カメラで画像を選んで印刷します (p.95)。

これでプリンターとのネットワーク設定は完了です。

印刷する

1枚ずつ印刷する

画像を選んで1枚ずつ印刷します。



1 印刷する画像を選ぶ

- <◀> <▶> を押して印刷する画像を選び、<SET> を押します。
- <☒・Q> ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。



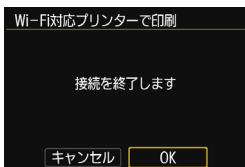
2 【この画像を印刷】を選ぶ

- <◀> <▶> を押して【この画像を印刷】を選び、<SET> を押します。
- ➔ 印刷設定画面が表示されます。



3 印刷する

- 設定方法は、カメラ使用説明書の『画像の印刷』を参照してください。
- ➔ 印刷が終了すると、手順1の画面に戻ります。続けて印刷するときは、手順1～3を繰り返します。

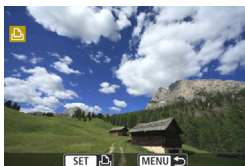


4 接続を終了する

- <MENU> ボタンを押すと、確認画面が表示されます。<▶> を押して [OK] を選び、<SET> を押して接続を終了します。
- ➔ [Wi-Fi機能] 画面に戻ります。

指定して印刷する

印刷内容を指定して印刷します。

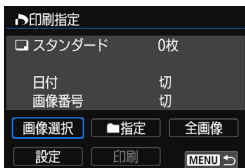


1 <SET> を押す



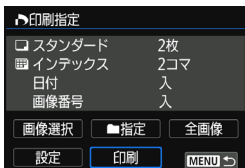
2 [印刷指定] を選ぶ

- <◀> <▶> を押して [印刷指定] を選び、<SET> を押します。
- ➔ [印刷指定] 画面が表示されます。



3 印刷内容を設定する

- 設定方法は、カメラ使用説明書の『画像の印刷』を参照してください。



4 印刷する

- [印刷] を選んで <SET> を押します。
- 表示される画面にしたがって、印刷の操作をします。
- ➔ 印刷が終了すると、[印刷指定] 画面に戻ります。

Wi-Fi対応プリンターで印刷

接続を終了します

キャンセル

OK

5 接続を終了する

- 〈MENU〉ボタンを押して、手順1の画面に戻ります。
 - もう一度 〈MENU〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。〈▶〉を押して [OK] を選び、〈SET〉を押して接続を終了します。
- ➔ [Wi-Fi機能] 画面に戻ります。



- 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- 印刷する枚数が多いときやファイルサイズ（合計容量）が大きいときは、電池の残量にご注意ください。
- 動画は印刷できません。



- このカメラで撮影したRAW画像も印刷できます。
- 画像の送信中は、カメラの〈(P)〉ランプが速く点滅します。

再接続する

接続設定を登録したプリンターに再度接続します。



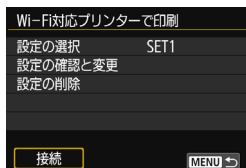
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi機能] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [凸] を選ぶ

- [凸] (Wi-Fi対応プリンターで印刷) を選び、<SET> を押します。



3 接続する

- [接続] を選び、<SET> を押します。
- 確認画面で [OK] を選びます。
- ➔ プリンターに再接続します。
- 接続先の設定が複数登録されているときは、[設定の選択] を選び、接続先を選んでから接続します。

複数の接続設定を登録するには

プリンターとの接続設定を、3つまで登録することができます。



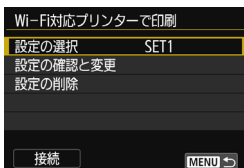
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



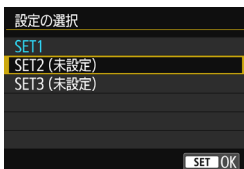
2 [凸] を選ぶ

- [凸] (Wi-Fi対応プリンターで印刷) を選び、<SET> を押します。




3 [設定の選択] を選ぶ

- [設定の選択] を選び、<SET> を押します。



4 [SET* (未設定)] を選ぶ

- [SET* (未設定)] を選び、<SET> を押します。
- ➔ 接続の設定画面が表示されます。表示される画面にしたがって、接続設定を行ってください。

 設定を削除するときは、136ページを参照してください。

10

メディアプレーヤーで画像閲覧

カメラにセットされたカード内の画像を、無線LANを使用してテレビで閲覧することができます。

この機能を利用するには、DLNA*対応のテレビやゲーム機、スマートフォンなどのメディアプレーヤーが必要です。以降の説明では、メディアプレーヤーと総称しています。

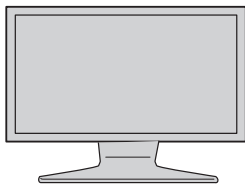
* Digital Living Network Allianceの略

DLNA対応のテレビなどが、アクセスポイントに接続していることを前提に説明しています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。

撮影した画像をテレビに映す

メディアプレーヤーを操作して、カメラにセットされたカード内の画像をテレビに映します。なお、RAW画像と動画は映すことができません。

閲覧するときの操作は、すべてメディアプレーヤーで行います。詳しくは、メディアプレーヤーの使用説明書を参照してください。



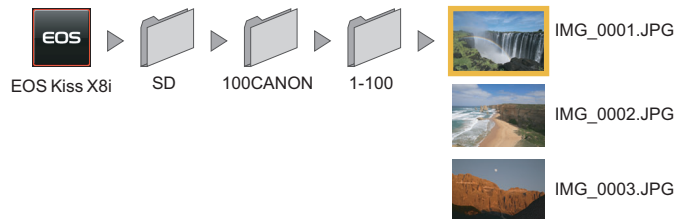
1 テレビにメディアプレーヤーの設定画面を表示する

- メディアプレーヤー機能を使用して、テレビに「EOS Kiss X8i」(メディアプレーヤー) アイコンを表示します。
- メディアプレーヤーによっては、別のアイコンが表示されることがあります。その場合は、「EOS Kiss X8i」と表示されているアイコンを探してください。

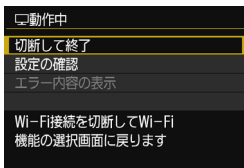


2 「EOS Kiss X8i」(メディアプレーヤー) アイコンを選ぶ

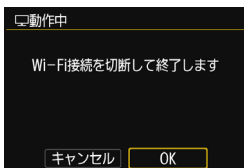
- 「EOS Kiss X8i」アイコンを選ぶとカードが表示され、さらに選んでいくと、フォルダと画像が選択できます。
- 画像を選んでテレビに大きく表示することができます。詳しくは、メディアプレーヤーの使用説明書を参照してください。




接続を終了する




- 1 【切断して終了】を選ぶ
- 【切断して終了】を選び〈SET〉を押します。



- 2 【OK】を選ぶ
- 〈▶〉を押して【OK】を選び、〈SET〉を押して接続を終了します。

 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。

-  ● カードスロットカバー、電池室ふたを開けたときや電源を〈OFF〉にしたときも、接続を終了します。
- テレビに表示される画像情報と内容は、メディアプレーヤーによって異なります。また、メディアプレーヤーによっては、画像情報が表示されない場合や、縦位置表示が正常にできない場合があります。
- 「1-100」などと表示されているアイコンは、選んだフォルダ（***CANON）に入っている画像を、ファイル番号別に分けたものです。
- 画像に表示される年月日は、画像に付加されている情報を元に表示しています。
- 接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

再接続する

接続設定を登録したメディアプレーヤーに再度接続します。



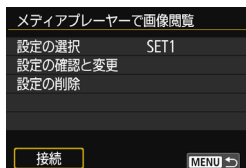
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi機能] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



2 [モニター] を選ぶ

- [モニター] (メディアプレーヤーで画像閲覧) を選び、〈SET〉を押します。



3 接続する

- [接続] を選び、〈SET〉を押します。
- 確認画面で [OK] を選びます。
- メディアプレーヤーに再接続します。
- 接続先の設定が複数登録されているときは、[設定の選択] を選び、接続先を選んでから接続します。

複数の接続設定を登録するには

メディアプレーヤーとの接続設定を、3つまで登録することができます。



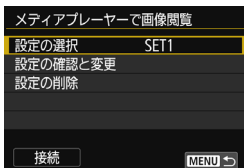
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



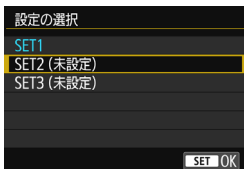
2 [] を選ぶ

- [] (メディアプレーヤーで画像閲覧) を選び、<SET> を押します。



3 [設定の選択] を選ぶ

- [設定の選択] を選び、<SET> を押します。



4 [SET* (未設定)] を選ぶ

- [SET* (未設定)] を選び、<SET>を押します。
- ➔ 接続の設定画面が表示されます。表示される画面にしたがって、接続設定を行ってください。



設定を削除するときは、136ページを参照してください。

11

Web サービスと Wi-Fi 接続

いろいろなWebサービスをカメラに登録して、カメラ内の画像を送信することができます。

- CANON iMAGE GATEWAYのWebサービスは、国/地域によっては対応していない場合があります。対応している国/地域の情報は、キヤノンのWebサイト (<http://www.canon.com/cig>) でご確認ください。
- 国/地域によっては「Webサービスへ画像を送信」の設定が、パソコンからできない場合があります。

事前準備

CANON iIMAGE GATEWAYサービスに登録する

Webサービスへ画像を送信するためには、CANON iIMAGE GATEWAYに会員登録（無料）する必要があります。

CANON iIMAGE GATEWAYでは、撮影した画像をオンラインアルバムにして公開できるほか、さまざまなサービスが使用できます。また、登録したWebサービスで画像を共有するときも、その中継をするサイトとなります。パソコンなどからインターネットへ接続し、キヤノンのWeb サイト (<http://www.canon.com/cig>) で、サービス対象国/地域をご確認の上、画面の指示にしたがって会員登録を行ってください。

CANON iIMAGE GATEWAY以外のWebサービスを利用するときは、そのWebサービスのアカウントが必要です。詳しくは、各Webサービスのサイトを確認してください。

Webサービスを利用するための設定を行う

パソコンのEOS Utilityを起動してCANON iIMAGE GATEWAYにログインし、Webサービスがカメラで利用できるように設定します。

詳しくは、EOS Utility使用説明書（CD-ROM）を参照してください。

- CANON iIMAGE GATEWAYをお使いいただくためには、インターネットに接続できる環境（プロバイダーとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- CANON iIMAGE GATEWAYに接続する際にお使いいただくブラウザ（Microsoft Internet Explorerなど）のバージョンや設定条件については、CANON iIMAGE GATEWAYのサイトでご確認ください。
- プロバイダーとの接続料金、およびプロバイダーのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。
- 登録したWebサービスで、サービス内容に変更があったときは、本書の記載と操作が異なる場合や、操作ができなくなる場合があります。
- 会員登録については、CANON iIMAGE GATEWAYのサイトでヘルプを参照してください。

Webサービスへ画像を送信するための大まかな手順は下記のとおりです。

- 1 EOS Utilityがインストールされたパソコンを用意する**
EOS用ソフトウェアCD-ROMからパソコンにインストールします。
- 2 パソコンなどからキャノンのホームページにアクセスし、CANON iMAGE GATEWAYに会員登録する（無料）**
すでに登録済みの方は手順3に進んでください。
- 3 カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続する**
接続前に [▼1:Wi-Fi/NFC] を [使わない] に設定してください。
- 4 パソコンのEOS Utilityを起動してCANON iMAGE GATEWAYにログインし、Webサービスがカメラで利用できるように設定する**
詳しくは、EOS Utility使用説明書（CD-ROM）を参照してください。
- 5 カメラをWi-Fiのアクセスポイントに接続する（p.110）**
インターフェースケーブルを外しておいてください。
- 6 カメラに登録したWebサービスに画像を送信する（p.121）**
撮影した画像を家族や友人と共有できるよう、登録したWebサービスにカメラ内の画像を送信したり、オンラインアルバムのリンク先を送信することができます。



- CANON iMAGE GATEWAYのサービスに対応している国/地域の情報は、キャノンのWebサイト（<http://www.canon.com/cig>）でご確認ください。
- このカメラの無線LAN機能で利用できるWebサービスについては、CANON iMAGE GATEWAYのサイトで確認してください。

アクセスポイントの種類を確認する

初めに、お使いのアクセスポイントが、Wi-Fi機器同士を簡単に接続することができるWPS（Wi-Fi Protected Setup：ワイファイ プロテクトド セットアップ）に対応しているか確認してください。

お使いのアクセスポイントがWPSに対応しているか分からないときは、アクセスポイントの使用説明書などを参照して確認してください。


● WPSに対応している場合


下記の2種類の接続方法が選択できます。WPS（PBC方式）の方が簡単に接続できます。なお、どちらも高度なセキュリティー設定が行われません。

- ・ WPS（PBC方式）で接続：p.111からの操作を行ってください。
- ・ WPS（PIN方式）で接続：p.114からの操作を行ってください。

● WPSに対応していない場合

- ・ ネットワークを検索して手動で接続：p.117からの操作を行ってください。

-  アクセスポイントのステルス機能を有効にしていると、接続できない場合があります。ステルス機能を無効にしてください。
- ネットワーク管理者がいるネットワークに接続するときは、ネットワーク管理者に設定の詳細をお問い合わせください。

-  お使いのネットワークでMACアドレスのフィルタリングをしているときは、アクセスポイントにカメラのMACアドレスを登録してください。MACアドレスは[共通設定]画面（p.138）で確認できます。

WPS (PBC方式) で接続

WPSに対応したアクセスポイント使用時の接続方法です。PBC方式(押しボタン接続方式)では、アクセスポイントのWPS用ボタンを押すことで、カメラとアクセスポイントを簡単に接続することができます。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼働していると、うまく接続できないことがあります。このような場合は、[WPS (PIN方式)] で接続してください。
- アクセスポイントに付いているWPS用ボタンの場所を、あらかじめ確認しておいてください。
- 接続開始から完了まで1分程度かかる場合があります。



1 【Wi-Fi機能】を選ぶ

- [📷1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



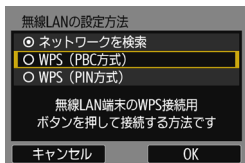
2 [🌐] を選ぶ

- [🌐] (Web サービスへ画像を送信) を選び、<SET>を押します。



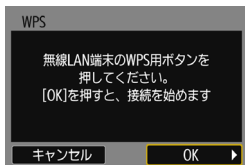
3 Webサービスを選ぶ

- 接続するWebサービスを選び、〈SET〉を押します。
- 表示される項目や順番は、設定によって異なります。
- 接続するWebサービスは、あとから変更することもできます (p.126)。
 - ➔ カメラの〈P〉ランプが点滅します。
 - ➔ [送信先] 画面 (p.125) が表示されたときは、送信先を選んでから手順4に進みます。



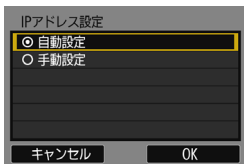
4 [WPS (PBC方式)] を選ぶ

- 〈▲〉〈▼〉を押して [WPS (PBC方式)] を選び、〈SET〉を押します。
- [OK] を選んで 〈SET〉を押すと、次の画面に進みます。



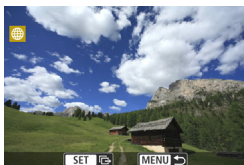
5 アクセスポイントに接続する

- アクセスポイントのWPS用ボタンを押します。ボタンの場所とボタンを押す時間は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- [OK] を選んで 〈SET〉を押すと、アクセスポイントとの接続を開始します。
 - ➔ アクセスポイントとの接続が完了すると、次の画面に進みます。



6 [自動設定] を選ぶ

- <▲> <▼> を押して [自動設定] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、設定を保存したあとで、カード内の画像が表示されます。
- ➔ カメラの <P> ランプが青色に点灯します。
- [自動設定] でエラーが表示されたときや手動で設定するときには、160ページを参照してください。



7 送信する画像を選ぶ

- 画像を選んで送信します。送信方法は121ページを参照してください。

これでWebサービスとのネットワーク設定は完了です。



IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

WPS (PIN方式) で接続

WPSに対応したアクセスポイント使用時の接続方法です。PIN方式（ピンコード接続方式）では、カメラが指定する8桁の識別番号をアクセスポイントに設定して接続します。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼動している状況でも、共通の識別番号で比較的確実に接続することができます。
- 接続開始から完了まで1分程度かかる場合があります。



1 【Wi-Fi機能】を選ぶ

- [Wi-Fi機能] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



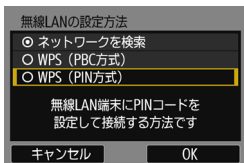
2 【地球儀】を選ぶ

- 【地球儀】（Web サービスへ画像を送信）を選び、<SET>を押します。



3 Webサービスを選ぶ

- 接続するWebサービスを選び、<SET>を押します。
- 表示される項目や順番は、設定によって異なります。
- 接続するWebサービスは、あとから変更することもできます (p.126)。
 - ➔ カメラの <P> ランプが点滅します。
 - ➔ [送信先] 画面 (p.125) が表示されたときは、送信先を選んでから手順4に進みます。



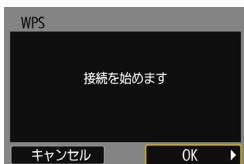
4 [WPS (PIN方式)] を選ぶ

- <▲> <▼> を押し、[WPS (PIN方式)] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押し、次の画面に進みます。



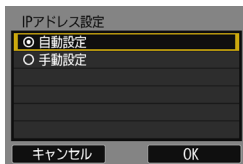
5 アクセスポイントにPINコードを設定する

- カメラの液晶モニターに表示される8桁のPINコードを、アクセスポイントに設定します。
- アクセスポイントへの PIN コードの入力方法は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- PINコードを設定したら [OK] を選び、<SET> を押します。



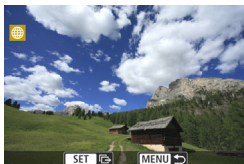
6 アクセスポイントに接続する

- [OK] を選んで <SET> を押し、アクセスポイントとの接続を開始します。
- ➔ アクセスポイントとの接続が完了すると、次の画面に進みます。



7 [自動設定] を選ぶ


- <▲> <▼> を押して [自動設定] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、設定を保存したあとで、カード内の画像が表示されます。
- カメラの <P> ランプが青色に点灯します。
- [自動設定] でエラーが表示されたときや手動で設定するときには、160ページを参照してください。



8 送信する画像を選ぶ

- 画像を選んで送信します。送信方法は121ページを参照してください。

これでWebサービスとのネットワーク設定は完了です。

 IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

ネットワークを検索して手動で接続

〔ネットワークを検索〕を選ぶと、近くで稼働中のアクセスポイントの一覧とその情報が表示されます。接続するアクセスポイントのSSID（またはESS-ID）を選んで接続します。

無線LANの接続先を選ぶ



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [Wi-Fi機能] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



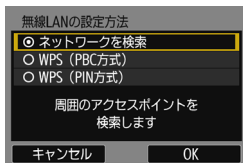
2 [地球] を選ぶ

- [地球] (Web サービスへ画像を送信) を選び、〈SET〉を押します。



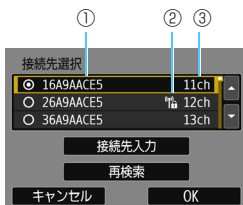
3 Webサービスを選ぶ

- 接続するWebサービスを選び、〈SET〉を押します。
- 表示される項目や順番は、設定によって異なります。
- 接続するWebサービスは、あとから変更することもできます (p.126)。
- ➔ カメラの〈(q)〉ランプが点滅します。
- ➔ [送信先] 画面 (p.125) が表示されたときは、送信先を選んでから手順4に進みます。



4 [ネットワークを検索] を選ぶ

- <▲> <▼> を押して [ネットワークを検索] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



5 アクセスポイントを選ぶ

- <SET> を押すと、アクセスポイントが選択できるようになります。
- <▲> <▼> を押してアクセスポイントを選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます (p.119)。

①SSIDの先頭部分を表示

②アクセスポイントが暗号化されているときはアイコンを表示

③使用しているチャンネルを表示

アクセスポイントの暗号化について

このカメラは、下記の【認証方式】と【暗号化の設定】に対応しています。そのため、アクセスポイントの暗号化は、下記のいずれかの設定になっている必要があります。

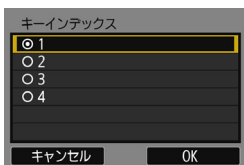
- 【認証方式】：オープン、共有キー、WPA/WPA2-PSK
- 【暗号化の設定】：WEP、TKIP、AES

【接続先入力】と【再検索】について

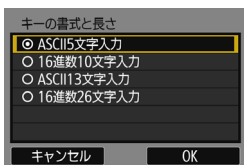
- 【接続先入力】を選んで <SET> を押すと、手動でアクセスポイントに関する設定ができます。仮想キーボードでSSIDを入力してから、表示される内容に従って設定してください。
- 【再検索】を選んで <SET> を押すと、アクセスポイントを再検索します。

無線LANの暗号キーを設定する

- アクセスポイントに設定されている暗号キーを設定します。設定されている暗号キーについては、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- 下記の手順6～8で表示される画面は、アクセスポイントに設定されている認証方式と暗号方式によって異なります。
- 手順6～8が表示されないで、[IPアドレス設定] 画面が表示されたときは、手順9に進んでください。



- 6 ● [キーインデックス] の画面は、アクセスポイントの暗号方式がWEPのときに表示されます。
- <▲> <▼> を押してアクセスポイントに設定されているキーインデックスの番号を選び、<SET> を押します。
 - [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。

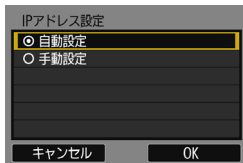


- 7 ● <▲> <▼> を押してキーの書式と長さを選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



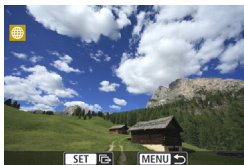
- 8 ● 仮想キーボード (p.22) で暗号キーを入力し、<MENU> ボタンを押します。
- ➔ [IP アドレス設定] 画面 (p.120) が表示されます。

IPアドレスを設定する



9 [自動設定] を選ぶ


- 〈▲〉〈▼〉を押して [自動設定] を選び、〈SET〉を押します。
- [OK] を選んで 〈SET〉を押すと、設定を保存したあとで、カード内の画像が表示されます。
- カメラの 〈(P)〉ランプが青色に点灯します。
- [自動設定] でエラーが表示されたときや手動で設定するときには、160ページを参照してください。



10 送信する画像を選ぶ

- 画像を選んで送信します。送信方法は121ページを参照してください。

これでWebサービスとのネットワーク設定は完了です。

 IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

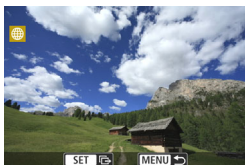
Webサービスに画像を送信する

撮影した動画や静止画を、CANON iMAGE GATEWAYなど、カメラに登録したWebサービスへ送信して共有することができます。

送信した画像は、CANON iMAGE GATEWAYのオンラインアルバムに保存され、各Webサービスにはリンク先が送信されます。なお、選んだWebサービスや設定により、Webサービスに画像を直接送信することもできます。

1枚ずつ送信する

画像を選んで1枚ずつ送信します。



1 送信する画像を選ぶ

- <◀> <▶> を押して送信する画像を選び、<SET> を押します。
- <Q> ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。



2 【この画像を送信】を選ぶ

- [画像サイズ縮小] を選んで <SET> を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- <◀> <▶> を押して [この画像を送信] を選び、<SET> を押します。
- ➔ 送信状態を示す画面が表示されます。
- 送信の完了画面で [OK] を選ぶと、接続を終了してWebサービスの選択画面に戻ります。



- [利用規約の確認] 画面が表示されたときは、内容をよくお読みのうえ、〈▶〉を押して [同意する] を選びます。
- 〈▲〉〈▼〉を押すと、画面をスクロールできます。

複数の画像を送信する

複数の画像を選んで一度に送信します。

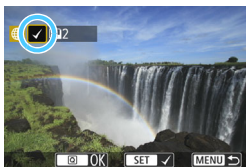


1 〈SET〉を押す



2 [選んで送信] を選ぶ

- [画像サイズ縮小] を選んで 〈SET〉を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- 〈◀〉〈▶〉を押して [選んで送信] を選び、〈SET〉を押します。



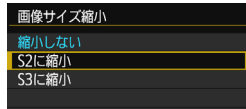
3 送信する画像を選ぶ

- 〈◀〉〈▶〉を押して送信する画像を選び、[✓] を付けます。〈SET〉を押すと、[✓] のオン/オフが交互に切り換わります。
- 〈Q〉ボタンを押すと、3画像表示にして選ぶことができます。
- 送信する画像の選択が終わったら、〈Q〉ボタンを押します。



4 画像サイズを縮小する

- 必要に応じて設定します。
- 送信先がYouTubeのときは、[画像サイズ縮小] は表示されません。
- 表示される画面で <▲> <▼> を押して画像サイズを選び、<SET> を押します。



5 画像を送信する

- <▲> <▼> を押して [送信] を選び、<SET> を押します。
- ➔ 送信状態を示す画面が表示されます。
- 送信の完了画面で [OK] を選ぶと、接続を終了してWebサービスの選択画面に戻ります。
- [利用規約の確認] 画面が表示されたときは、内容をよくお読みのうえ、<▶> を押して [同意する] を選びます。
- <▲> <▼> を押すと、画面をスクロールできます。





- 接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
 - RAW画像は送信できません。
 - 下記の条件では、送信先のWebサーバーに空き容量がない場合、送信に失敗していても、送信エラーが表示されないことがあります。
 - ・ 画像サイズを縮小して送信した場合
 - ・ CANON iIMAGE GATEWAY以外のWebサービスに、画像を直接送信した場合
- なお、サーバーの処理エラーはCANON iIMAGE GATEWAYのサイトで確認できます。エラーの内容をご確認の上、再度送信してください。
- 送信する枚数が多いときやファイルサイズ（合計容量）が大きいたまは、電池の残量にご注意ください。



- Webサービスによっては、送信できる画像の数や動画の時間が制限されます。
- 一度に50ファイルまで選択できます。なお、YouTubeに送信するときは、一度に10ファイルまで選択できます。
- 画像を縮小するときは、同時に送信する画像がすべて縮小されますが、動画や選択した画像サイズより小さい画像は縮小されません。
- [S2に縮小]、[S3に縮小] が有効になるのは、EOS Kiss X8iで撮影された静止画だけです。それ以外のカメラで撮影された画像は、サイズを縮小せずに送信します。
- パソコンなどからCANON iIMAGE GATEWAYにアクセスすると、画像を送信したWebサービスの送信履歴が確認できます。
- 画像を送信しないで接続を終了するときは、手順1の画面で〈MENU〉ボタンを押します。
- ファイルサイズ（合計容量）は、縮小する前のサイズが表示されます。
- 送信中は、カメラの〈P〉ランプが速く点滅します。

送信先を選ぶ

登録した送信先に、カメラ内の画像を送信したり、投稿した画像へのリンクを送信します。

送信先の登録や送信時の設定は、パソコンで行います。設定方法については、EOS Utility使用説明書（CD-ROM）を参照してください。



- [Web サービスへ画像を送信] 画面で [✉] (メール) などを選んだときは、[送信先] 画面が表示されます。
- 登録した送信先の一覧から送信先を選び、〈SET〉を押します。
- 接続設定や画像の送信方法は、他のWebサービスと同じです。

再接続する

接続設定を登録したWebサービスに再度接続します。アクセスポイントとの接続が完了していれば、Webサービスごとに接続設定をしなくても接続することができます。



1 【Wi-Fi機能】を選ぶ

- [Wi-Fi/NFC] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



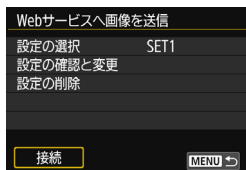
2 [地球] を選ぶ

- [地球] (Web サービスへ画像を送信) を選び、<SET> を押します。



3 Webサービスを選ぶ

- 項目を選び、<SET> を押します。
- [送信先] 画面 (p.125) が表示されたときは、送信先を選んでから手順4に進みます。



4 接続する

- [接続] を選び、<SET> を押します。
- 確認画面で [OK] を選びます。
- Webサービスに再接続します。
- 接続先の設定が複数登録されているときは、[設定の選択] を選び、接続先を選んでから接続します。

複数の接続設定を登録するには

Webサービスとの接続設定を、3つまで登録することができます。



1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



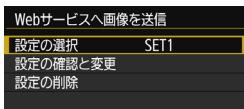
2 [地球] を選ぶ

- [地球] (Web サービスへ画像を送信) を選び、<SET> を押します。



3 Webサービスを選ぶ

- 項目を選び、<SET> を押します。
- ➔ [送信先] 画面 (p.125) が表示されたときは、送信先を選んでから手順4に進みます。




4 [設定の選択] を選ぶ

- [設定の選択] を選び、<SET> を押します。



5 [SET* (未設定)] を選ぶ


- [SET* (未設定)] を選び、<SET> を押します。
- ➔ 接続の設定画面が表示されます。表示される画面にしたがって、接続設定を行ってください。

 設定を削除するときは、136ページを参照してください。

12

再生画面から 無線 LAN に接続する

接続先の設定が完了している項目では、再生時のクイック設定から、無線LANに接続することができます。

 再生画面から接続先の設定はできません。接続先の設定は、メニュー画面から行ってください。

再生画面から接続する

接続先の設定が完了しているときは、再生時のクイック設定画面から無線LAN機能を使用することができます。再生時のクイック設定画面から接続できる機能は、[📷]（カメラ間で画像を送受信）／[🌐]（Webサービスへ画像を送信）の2項目です。



1 クイック設定画面を表示する

- 画像を再生した状態で〈Q〉ボタンを押して表示します。



2 [Wi-Fi] を選ぶ

- [Wi-Fi]（Wi-Fi機能）を選び、〈SET〉を押します。
- [📷] タブの [Wi-Fi/NFC] が [使わない] に設定されていると、選択できません。

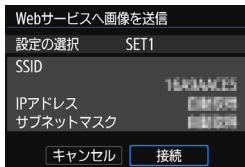


3 接続する項目を選ぶ

- 接続する項目を選び、〈SET〉を押します。
- 接続先が設定されていない項目は、灰色で表示されます。




- ➔ [🌐]（Webサービスへ画像を送信）を選んだ場合は、Webサービスの選択画面が表示されます。接続する項目を選び、〈SET〉を押します。
- ➔ [送信先] 画面（p.125）が表示されたときは、送信先を選んでから手順4に進みます。



4 接続する

- [接続] を選び、〈SET〉を押します。
- ➔ カード内の画像が表示され、送信する画像が選択できるようになります。
- 接続先の設定が複数登録されているときは、[設定の選択] を選び、接続先を選んでから接続します。

 カメラで画像を再生しているときに、NFC対応のスマートフォンをカメラにタッチすると、撮影した画像をスマートフォンに送信することができます (p.39)。

13

設定の確認／変更／初期化

設定の確認／変更／削除

カメラに保存されている接続設定の確認や変更、削除を行います。設定の変更と削除は、接続を終了してから操作します。



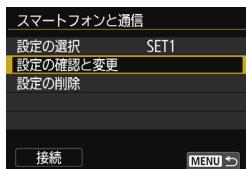
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



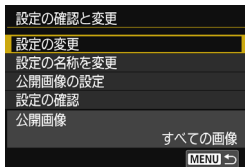
2 設定を確認する項目を選ぶ

- <▲> <▼> または <◀> <▶> を押して項目を選び、<SET> を押します。設定が保存されていない項目を選んだときは、接続の設定画面が表示されません。
- [地球儀] を選んだ場合は、Webサービスの選択画面が表示されます。どのWebサービスを選んでも、表示される設定内容は同じです。



3 [設定の確認と変更] を選ぶ

- [設定の確認] で接続先を選んでから [設定の確認と変更] を選び、<SET> を押します。



4 設定の確認や変更を行う

- 項目を選んで〈SET〉を押し、表示される画面で設定の確認や変更を行います。

【設定の変更】

設定内容を変更します。[設定の変更] を選ぶと、接続設定画面が表示されます。表示される画面にしたがって、もう一度接続設定を行ってください。

【設定の名称を変更】

設定の名称を変更します。[設定の名称を変更] を選び、仮想キーボード (p.22) で設定の名称を入力します。

【公開画像の設定】 (p.89)

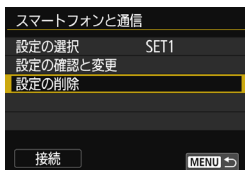
[□] (スマートフォンと通信) を選んだときに表示されます。設定した内容が画面の下側に表示されます。

【設定の確認】

設定内容を確認します。[設定の確認] を選ぶと、設定内容が表示されます。

設定を削除する

134ページの手順3で「設定の削除」を選ばると、カメラに保存されている接続設定を削除することができます。



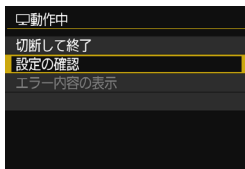
1 「設定の削除」を選ぶ



2 削除する設定を選ぶ

- 削除する設定を選び、〈SET〉を押します。
- 確認画面で [OK] を選ぶと設定が削除されます。

接続中の場合



無線LAN接続中に「動作中」画面が表示されているときは、「設定の確認」を選ぶと設定の内容を確認することができます。

無線LANの設定を初期化する

無線LANの設定をすべて削除します。カメラを貸与したり譲渡したときに、無線LANの設定が流出することを防ぐことができます。



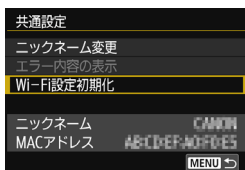
1 [Wi-Fi機能] を選ぶ

- [F1] タブの [Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定したあとで、[Wi-Fi機能] を選びます。



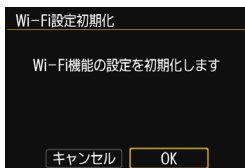
2 <INFO.> ボタンを押す

- ➔ 共通設定画面が表示されます。



3 [Wi-Fi設定初期化] を選ぶ

- <▲> <▼> を押して [Wi-Fi設定初期化] を選び、<SET> を押します。

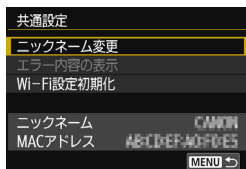


4 [OK] を選ぶ

- [OK] を選び、<SET> を押します。
- ➔ [Wi-Fi機能] の設定が初期化され、メニュー画面に戻ります。

共通設定画面について

前ページの手順3で表示される [共通設定] 画面では、無線LAN設定の変更や確認を行うことができます。



[ニックネーム変更]

ニックネームを変更します。[ニックネーム変更] を選び、仮想キーボード (p.22) でニックネームを入力します。

[エラー内容の表示]

接続エラー発生時に選択することができます。[エラー内容の表示] を選ぶと、接続エラーの内容が確認できます (p.140)。

[Wi-Fi設定初期化] (p.137)

無線LANの設定をすべて削除します。

[ニックネーム]

カメラに設定されているニックネームを確認することができます。

[MACアドレス]

カメラのMACアドレスを確認することができます。



- [4: 設定解除] を行っても、[1: Wi-Fi機能] の設定は初期化されません。
- ニックネームはWi-Fi設定に必要な情報なので、[ニックネーム変更] では、すべての文字を削除できません。ニックネームをすべて削除したいときは、[Wi-Fi設定初期化] を行ってください。

14

トラブルシューティング


エラー表示の対応

接続エラーが発生したときは、下記のいずれかの方法でエラー内容を表示してください。その後、この章の対応例を参考にしてエラーの原因を取り除いてください。

- [▼1:Wi-Fi機能] → [共通設定] → [エラー内容の表示] を選んで〈SET〉を押す。
- [動作中] 画面で [エラー内容の表示] を選んで〈SET〉を押す。

下記のエラー番号のページをクリックすると該当ページにジャンプします。

11 (p.141)	12 (p.141)			
21 (p.142)	22 (p.143)	23 (p.144)		
61 (p.145)	63 (p.146)	64 (p.146)	65 (p.147)	66 (p.147)
67 (p.147)	68 (p.148)	69 (p.148)		
91 (p.148)				
101 (p.148)	102 (p.149)	103 (p.149)	104 (p.149)	105 (p.150)
106 (p.150)	107 (p.150)	108 (p.150)	109 (p.150)	
121 (p.150)	122 (p.151)	123 (p.151)	124 (p.151)	125 (p.151)
126 (p.151)	127 (p.152)			
141 (p.152)	142 (p.152)			

 エラーが発生したときは、[Wi-Fi機能] 画面の右上に [Err**] と表示されます。カメラの電源を〈OFF〉にすると表示されなくなります。

11： 接続先が見つかりません

- [□] の場合、Camera Connectは起動していますか？
- ➔ Camera Connectから接続操作を行ってください (p.33、84)。
- [凸] の場合、プリンターの電源は入っていますか？
- ➔ プリンターの電源を入れてください。
- カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？
- ➔ 暗号化の認証方式が [オープン] の設定で、暗号キーを間違えるところのエラーになります。
大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラに設定してください (p.80、119)。

12： 接続先が見つかりません

- 接続先の機器とアクセスポイントの電源は入っていますか？
- ➔ 接続先の機器とアクセスポイントの電源を入れて、しばらくお待ちください。それでも接続できないときは、再度接続操作を行ってください。

21： DHCP サーバーからアドレスが割り当てられていません

カメラの確認内容

- カメラの設定がIPアドレス【自動取得】になっています。この設定で間違いありませんか？
 - ➔ DHCPサーバーを使用していない場合は、カメラをIPアドレス【手動設定】にして設定を行ってください (p.160)。

DHCPサーバーの確認内容

- DHCPサーバーの電源は入っていますか？
 - ➔ DHCPサーバーの電源を入れてください。
- DHCPサーバーから割り当てられるアドレスに余裕はありますか？
 - ➔ DHCPサーバーが割り振るアドレスを増やしてください。
 - ➔ DHCPサーバーからアドレスが割り振られている端末を、ネットワークから外して減らしてください。
- DHCPサーバーは正常に機能していますか？
 - ➔ DHCPサーバーの設定を確認して、DHCPサーバーとして正常に機能しているか確認してください。
 - ➔ ネットワーク管理者がいるときは、DHCPサーバーを使用できる状態にするよう依頼してください。

22：DNS サーバーから応答がありません

カメラの確認内容

- カメラに設定している DNS サーバーの IP アドレスは合っていますか？
- ➔ IPアドレス [手動設定] にして、使用するDNSサーバーと同じIPアドレスをカメラに設定してください (p.156、160)。

DNSサーバーの確認内容

- DNSサーバーの電源は入っていますか？
- ➔ DNSサーバーの電源を入れてください。
- DNSサーバーにIPアドレスと、そのアドレスに対応する名前を正しく設定していますか？
- ➔ DNSサーバーにIPアドレスと、そのアドレスに対応する名前を正しく設定してください。
- DNSサーバーは正常に機能していますか？
- ➔ DNSサーバーの設定を確認して、DNSサーバーとして正常に機能しているか確認してください。
- ➔ ネットワーク管理者がいるときは、DNS サーバーを使用できる状態にするよう依頼してください。

ネットワーク全体の確認内容

- 接続しようとしているネットワークに、ゲートウェイ機能を持つルーターなどが使用されていませんか？
- ➔ ネットワーク管理者がいるときは、ネットワークのゲートウェイアドレスを聞いて、その内容をカメラに設定してください (p.156、160)。
- ➔ カメラを含むネットワーク機器すべてに、ゲートウェイアドレスを正しく設定してください。

23： ネットワーク上に同じ IP アドレスの機器が存在します

カメラの確認内容

- カメラと同じネットワークに接続している機器が、カメラと同じIPアドレスを使用していませんか？
- ➔ カメラのIPアドレスを変更して、同じネットワークに接続している機器とIPアドレスが重複しないようにしてください。または、IPアドレスが重複している他の機器のIPアドレスを変更してください。
- ➔ DHCPサーバーを使用するネットワーク環境で、カメラがIPアドレス [手動設定] の設定になっているときは、IPアドレス [自動設定] の設定にしてください (p.81、120)。



エラー 20番台の対応について

エラー 21～23が表示された場合は、下記の確認も行ってください。

カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？

- ➔ 暗号化の認証方式が [オープン] の設定で、暗号キーを間違えるとこのエラーになります。大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラに設定してください (p.80、119)。

61： 同じ SSID の無線 LAN 端末が見つかりません

- アクセスポイントのアンテナとカメラの間に、見通しをさえぎる障害物はありませんか？
- ➔ アクセスポイントのアンテナを、カメラからよく見える場所に移動してください (p.154)。

カメラの確認内容

- カメラにアクセスポイントと同じSSIDを設定していますか？
- ➔ アクセスポイントのSSIDを確認して、同じSSIDをカメラに設定してください (p.79、118)。

アクセスポイントの確認内容

- アクセスポイントの電源は入っていますか？
- ➔ アクセスポイントの電源を入れてください。
- MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？
- ➔ 使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは [共通設定] 画面 (p.138) で確認できます。

63：無線 LAN の認証に失敗しました

- カメラとアクセスポイントで、同じ認証方式を設定していますか？
- ➔ カメラで設定できる認証方式は、[オープン]、[共有キー]、[WPA/WPA2-PSK] です (p.79、118)。
- カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？
- ➔ 大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラとアクセスポイントに設定してください (p.80、119)。
- MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？
- ➔ 使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは [共通設定] 画面 (p.138) で確認できます。

64：無線 LAN 端末に接続できません

- カメラとアクセスポイントが、同じ暗号化方式になっていますか？
- ➔ このカメラが対応している暗号化方式は、WEP、TKIP、AESです (p.79、118)。
- MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？
- ➔ 使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは [共通設定] 画面 (p.138) で確認できます。

65： 無線 LAN の接続が切れました

- アクセスポイントのアンテナとカメラの間に、見通しをさえぎる障害物はありませんか？
- ➔ アクセスポイントのアンテナを、カメラからよく見える場所に移動してください (p.154)。
- 何らかの理由で、無線LANの接続が切れ、再接続できない状態になっています。
- ➔ アクセスポイントにほかの機器からのアクセスが集中している場合や、電子レンジなどが近くで使用されている場合 (IEEE 802.11b/g/n (2.4GHz帯))、雨天や高湿度などの影響が考えられます (p.154)。

66： 無線 LAN の暗号キーが違います

- カメラとアクセスポイントで、同じ認証用の暗号キーを設定していますか？
- ➔ 大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用の暗号キーをカメラとアクセスポイントに設定してください (p.80、119)。

67： 無線 LAN の暗号方式が違います

- カメラとアクセスポイントが、同じ暗号化方式になっていますか？
- ➔ このカメラが対応している暗号化方式は、WEP、TKIP、AESです (p.79、118)。
- MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？
- ➔ 使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは [共通設定] 画面 (p.138) で確認できます。

68：無線 LAN 端末に接続できませんでした。始めからやり直してください。

- アクセスポイントのWPS (Wi-Fi Protected Setup) ボタンは、アクセスポイントで指示されている時間押しつづけましたか？
→ WPSボタンをアクセスポイントの使用説明書で指示されている時間押しつづけてください。
- アクセスポイントのすぐ近くで接続操作をしていますか？
→ 両方の機器にすぐ手が届く距離で接続操作を行ってください。

69：複数の無線 LAN 端末を検出したため、接続できませんでした。始めからやり直してください。

- ほかのアクセスポイントがWPS (Wi-Fi Protected Setup) のPBC方式（プッシュボタン接続方式）で接続操作を行っています。
→ しばらく待ってから接続操作を行うか、PIN方式（ピンコード接続方式）で接続操作を行ってください（p.74、114）。

91：その他のエラー

- エラー 11～69以外の異常が発生しました。
→ カメラの電源を入れ直してください。

101：接続に失敗しました

- 接続するカメラ側でもカメラ間の接続操作を行っていますか？
→ 接続するカメラ側でもカメラ間の接続操作を行ってください。
→ 接続設定を登録したカメラ同士で、接続を解除したあと再接続するときには、両方のカメラで再接続の操作を行ってください。
- 複数のカメラが接続しようとしていませんか？
→ 一度に接続できるカメラは1台だけです。近くで接続操作を行っているカメラが無いか確認し、再度接続操作を行ってください。

102： 送信に失敗しました

- 受信側カメラのカード残量が不足していませんか？
 - ➔ 受信側カメラのカードを確認し、カードを交換するか、十分な容量を確保してから再度送信してください。
- 受信側カメラのカードがロックされていませんか？
 - ➔ 受信側カメラのカードを確認し、ロックを解除してから再度送信してください。
- 受信側カメラのフォルダー番号が999で、画像番号が9999になっていませんか？
 - ➔ フォルダーやファイル名を自動生成できません。受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。
- カードは正常に動作していますか？
 - ➔ 受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。
- 受信側のカメラは、MP4形式の動画再生に対応していますか？
 - ➔ 受信側のカメラがMP4形式の動画再生に対応していないときは、このカメラで撮影した動画を送信できません。

103： 受信に失敗しました

- 受信側カメラはデータを受信できる状態ですか？
 - ➔ 受信側カメラのバッテリーや通信状態を確認し、再度送信してください。

104： 受信に失敗しました。カードがいっぱいです

- 受信側カメラのカード残量が不足していませんか？
 - ➔ 受信側カメラのカードを確認し、カードを交換するか、十分な容量を確保してから再度送信してください。

105：受信に失敗しました。カードのスイッチが書き込み禁止位置になっています

- 受信側カメラのカードがロックされていませんか？
- ➔ 受信側カメラのカードを確認し、ロックを解除してから再度送信してください。

106：受信に失敗しました。フォルダと画像番号がいっぱいです

- 受信側カメラのフォルダー番号が999で、画像番号が9999になっていませんか？
- ➔ フォルダーやファイル名を自動生成できません。受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。

107：受信に失敗しました。カードにアクセスできません

- カードは正常に動作していますか？
- ➔ 受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。

108：接続が切断されました

- 接続先のカメラが接続を解除していませんか？
- ➔ 通信状態を確認し、カメラ間の接続をやり直してください。

109：エラーが発生しました

- カメラ間の接続中に、エラー101～108以外の異常が発生しました。
- ➔ カメラ間の接続をやり直してください。

121：サーバーの空き容量が不足しています

- 送信先Webサーバーの空き容量が不足しています。
- ➔ Webサービス内の不要な画像を削除し、Webサーバーの空き容量を確認してから再度送信してください。

122： パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで Web サービスの設定をし直してください

- Webサービスの設定に失敗した可能性があります。
- ➔ カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定 (p.109) をやり直してください。

123： Web サービスにログインできません。パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで設定し直してください

- カメラの登録情報やカメラに登録したWebサービスが、CANON iMAGE GATEWAY上で削除されていませんか？
- ➔ カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定 (p.109) をやり直してください。

124： SSL 証明書が無効です。パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで設定し直してください

- ルート証明書が期限切れであるか、ルート証明書が不正です。
- ➔ カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定 (p.109) をやり直してください。

125： ネットワークの設定を確認してください

- ネットワークが接続されていますか？
- ➔ ネットワークの接続状態を確認してください。

126： サーバーと接続できませんでした

- CANON iMAGE GATEWAYがメンテナンス中か、一時的に負荷が集中しています。
- ➔ しばらくしてからWebサービスの接続をやり直してください。

127： エラーが発生しました

- Webサービスの接続中に、エラー121～126以外の異常が発生しました。
- ➔ Webサービスの接続をやり直してください。

141： プリンターは処理中です。もう一度接続して下さい

- プリンターが印刷中ではありませんか？
- ➔ 印刷が終わってから接続をやり直してください。
- プリンターにほかのカメラが接続していませんか？
- ➔ ほかのカメラの接続を終了してから、接続をやり直してください。

142： プリンター情報の取得に失敗しました。もう一度接続してください

- プリンターの電源は入っていますか？
- ➔ プリンターの電源を入れてから、接続をやり直してください。

故障かな？と思ったら

「カメラが故障したのかな？」と思ったら、下記の例を参考にしてカメラをチェックしてください。なお、チェックしても状態が改善しないときは、別紙の修理受付窓口にご相談ください。

ケーブルで接続した機器が使えない

- [▼1:Wi-Fi/NFC] を [使わない] に設定してください。[使う] 設定時は、カメラとコネクタステーション、パソコン、プリンター、GPSレシーバー、テレビなどを、ケーブルで接続して使用することはできません (p.18)。

[Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定できない

- ケーブルでカメラとコネクタステーション、パソコン、プリンター、GPSレシーバー、テレビなどを接続していると、[▼1:Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定できません (p.18)。

撮影や再生などの操作ができない

- 無線LAN接続中は、撮影や再生などの操作はできません。接続を解除してから操作を行ってください。

スマートフォンに再接続できない

- 同じカメラとスマートフォンの組み合わせでも、設定を変更したり、異なる設定を選んでいるときは、同じSSIDを選んでも再接続できなくなることがあります。そのときは、スマートフォンのWi-Fi設定で、カメラとの接続設定を削除してから、接続設定をやり直してください。
- 接続設定をやり直すときに、Camera Connectを起動したままにしていると、接続できないことがあります。そのときは、Camera Connectを再起動してください。

無線LANでの注意事項

無線LAN使用時に「通信速度が遅くなる」、「接続が途切れる」などの現象が起きたときは、下記の例を参考にして対応してみてください。

アクセスポイント、またはアンテナの設置場所について

- 室内で使用する場合、カメラを使用している部屋に設置してください。
- カメラよりも高い場所に設置してください。
- カメラとの間に、人や遮蔽物が入らない場所に設置してください。
- カメラにできるだけ近付けて設置してください。特に、雨天屋外で使用すると、電波が雨に吸収されて接続が途切れる場合があります。

近くにある電子機器について

下記の電子機器の影響で無線LANの通信速度が遅くなるときは、電子機器の使用をやめるか、機器から離れた場所で通信を行ってください。

- カメラのIEEE 802.11b/g/nは、2.4GHz帯の電波を使用して無線LANの通信を行っています。そのため、同じ周波数帯を使用するBluetooth機器や電子レンジ、コードレス電話機、マイクなどを使うと無線LANの通信速度が遅くなります。
- カメラと同じ周波数帯を使用するWi-Fi機器が近くで稼働していると、無線LANの通信速度が遅くなります。

カメラを複数使うときの注意

- 1つのアクセスポイントに複数のカメラを接続するときは、カメラのIPアドレスが重複しないよう注意してください。
- 1つのアクセスポイントに複数のカメラを接続すると、通信速度が遅くなります。
- IEEE 802.11b/g/n (2.4GHz帯) のアクセスポイントが複数あるときは、電波干渉を少なくするために、無線LANのチャンネルを、「1/6/11」、「2/7」、「3/8」というように4チャンネル分、間を開けてください。

セキュリティについて

セキュリティに関する設定が適切に行われていないときは、次のような問題が発生する恐れがありますので注意してください。

- 通信の傍受
悪意ある第三者によって無線LANの電波を傍受され、通信内容を盗み見られる恐れがあります。
- ネットワークへの不正アクセス
悪意ある第三者によって、お使いのネットワークに不正に侵入され、情報の盗難・改ざん・破壊をされるといった被害に遭う恐れがあります。また、別の人物を装ってネットワークに不正な情報を流す「なりすまし」通信がされたり、「踏み台」と呼ばれる別の不正アクセスへの中継地点にされたりする恐れもあります。

こうした問題が発生する可能性を少なくするため、ネットワークのセキュリティを確保するための仕組みや機能を必ず使ってください。

Eye-Fi カードの使用について

- [📶:Wi-Fi/NFC] を [使う] に設定しているときは、Eye-Fiカードでの画像転送はできません。

ネットワークの設定を確認する

Windows

Windowsの [コマンドプロンプト] を選びます。ipconfig/allと入力して、**<Enter>** キーを押します。

パソコンに割り当てられているIPアドレスのほかに、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNSサーバーの情報が表示されます。

なお、160ページでカメラに割り当てるIPアドレスを設定するときは、パソコンやほかのネットワーク接続機器とIPアドレスが重複しないよう、一番右側の数字を変えて設定します。

例) 192.168.1.10

Macintosh

Mac OS Xの [ターミナル] を開き、ifconfig -aと入力して**<Return>** キーを押します。[en0] 項目 [inet] の ***.***.***.*** がパソコンに割り当てられているIPアドレスです。

なお、160ページでカメラに割り当てるIPアドレスを設定するときは、パソコンやほかのネットワーク接続機器とIPアドレスが重複しないよう、一番右側の数字を変えて設定します。

* [ターミナル] については、Mac OS Xのヘルプを参照してください。

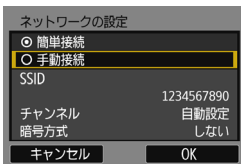
例) 192.168.1.10

15

資料

ネットワークを手動で設定する

カメラアクセスポイントモードのネットワーク設定を手動で行います。表示される画面にしたがって [SSID]、[チャンネル設定]、[暗号化の設定] を設定します。



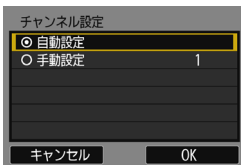
1 [手動接続] を選ぶ

- <▲> <▼> を押して [手動接続] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



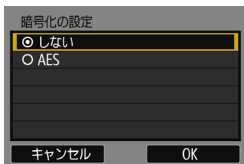
2 SSID (ネットワーク名) を入力する

- 仮想キーボード (p.22) で任意の文字列を入力します。
- 入力が終わったら <MENU> ボタンを押します。



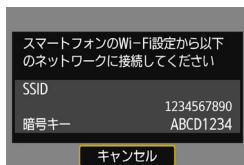
3 チャンネル設定を選ぶ

- 項目を選び、<SET> を押します。
- 手動で設定するときは、[手動設定] を選び、<設定> を回して設定します。
- [OK] を選んで <SET> を押すと、次の画面に進みます。



4 暗号化の設定を選ぶ

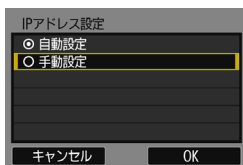
- 項目を選び、〈**SET**〉を押します。暗号化するときには [AES] を選びます。
 - [OK] を選んで 〈**SET**〉を押します。
 - [AES] を選んだときは、仮想キーボード (p.22) が表示されます。任意の暗号キーを8文字入力し、〈**MENU**〉ボタンを押して決定します。
- 設定したSSIDや暗号キーが表示されます。



- これ以降の操作は [簡単接続] を選んだときと同じです。

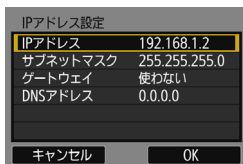
IPアドレスを手動で設定する

インフラストラクチャーモードのIPアドレス設定を手動で行います。なお、表示される項目はWi-Fi機能によって異なります。



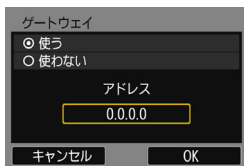
1 [手動設定] を選ぶ

- <▲> <▼> を押して [手動設定] を選び、<SET> を押します。
- [OK] を選んで <SET> を押します。



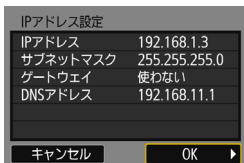
2 設定する項目を選ぶ

- <▲> <▼> を押して項目を選び、<SET> を押すと数値の入力画面が表示されます。
- ゲートウェイを使う場合は、[使う] を選んでから [アドレス] を選び、<SET> を押します。



3 数値を入力する

- <⚙> を回して上側の入力場所を選び、<◀> <▶> を押して入力する数値を選びます。<SET> を押すと選んだ数値が入力されます。
- <MENU> ボタンを押すと、入力を確定して手順2の画面に戻ります。



4 [OK] を選ぶ

- 必要な項目の設定が完了したら〈▲〉〈▼〉を押して [OK] を選び、〈SET〉を押します。
- ➔ Wi-Fi 機能に応じた設定画面が表示されます。
- 設定する内容が分からない場合は、『ネットワークの設定を確認する』(p.156) を参照するか、ネットワーク管理者、またはネットワークに詳しい方に問い合わせてください。

主な仕様

■ 無線LAN

準拠規格	IEEE 802.11b/g/n
伝送方式	DS-SS変調方式 (IEEE 802.11b) OFDM変調方式 (IEEE 802.11g/n)
通信距離	約15m * スマートフォンと通信時 * 送受信アンテナ間に障害物、遮蔽物がなく、他の機器との電波干渉がない場合

送信周波数 (中心周波数)

周波数	チャンネル
2412~2462MHz	1~11ch

接続方法	インフラストラクチャーモード*、カメラアクセスポイントモード * Wi-Fi Protected Setup対応
セキュリティ	認証方式：オープン、共有キー、WPA/WPA2-PSK 暗号化：WEP、TKIP、AES
NFC接続	スマートフォンと通信、およびコネクタステーションとの接続に使用

■ Wi-Fi機能

スマートフォンと通信	スマートフォンで画像の閲覧/操作/受信 スマートフォンでカメラをリモートコントロール スマートフォンに簡単画像送信
カメラ間で画像を送受信	1枚送信、画像選択送信、リサイズ送信
Wi-Fi対応プリンターで印刷	Wi-Fi対応プリンターへ印刷画像を送信
コネクタステーションに画像を保存	コネクタステーションに画像を送信して保存
メディアプレーヤーで画像閲覧	DLNA対応メディアプレーヤーを利用して画像を閲覧
Webサービスへ画像を送信	登録したWebサービスへカメラ内の画像やリンク先を送信

● 記載データはすべて当社試験基準によります。

無線LAN (Wi-Fi) について

■ 無線LANが使える国や地域について

無線LAN機能の使用は、国や地域ごとの法令等により規制されていることがあるため、違反すると罰せられることがあります。そのため、無線LAN機能が使用できる国や地域については、キヤノンのWebサイトで確認してください。

なお、それ以外の国や地域で無線LAN機能を使用した際のトラブル等については、弊社は一切責任を負いかねます。

■ モデルナンバー

EOS Kiss X8i (W) : DS126571 (無線モジュールモデル : CH9-1346)

- ・ 次の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。「本製品を分解、改造すること」、「本製品上の証明ラベルをはがすこと」。
- ・ 医療用の装置や、電子機器の近くで本製品を使用しないでください。医療用の装置や、電子機器の動作に影響を及ぼす恐れがあります。
- ・ EOS Kiss X8i (W)には、電波法に基づく認証を受けた無線装置が内蔵されており、証明ラベルは無線設備に添付されています。

■ 電波干渉に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- ② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談下さい。
- ③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談センターへお問い合わせ下さい。



この表示は、2.4GHz帯を使用している無線機器であることを意味します。

- ・ 本製品は、他の電波を発する機器から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間を分けるなどして、電波干渉を避けて使用してください。

Complies with
IDA Standards
DB00671

シンガポールIDA 規格の認可済みWLAN Moduleが組み込まれています。

索引

英数字

Android.....	26, 27, 68
Camera Connect	26, 35, 68, 86
CANON iIMAGE GATEWAY	108
DLNA.....	101
EOS Utility.....	108
Eye-Fiカード	18
iOS.....	26, 68
IPアドレス	72, 76, 81, 113, 116, 120, 160
MACアドレス.....	70, 84, 110, 138
NFC	17, 27, 28, 62
画像送信	39
PictBridge.....	53, 93
Wi-Fi対応プリンターで印刷	53, 93
WPS (Wi-Fi Protected Setup)	70, 110
PBC方式	71, 111
PIN方式.....	74, 114

あ

アクセスポイント.....	69, 110
暗号化.....	79, 118
印刷.....	53, 93
インフラストラクチャー	
モード.....	71, 74, 78
オートパワーオフ.....	16

か

画像閲覧.....	35, 86, 101
画像サイズを縮小	48, 123
画像を送信.....	46, 121
カメラアクセスポイント モード.....	31, 54
カメラ間で画像を送受信.....	43
キーボード.....	22
キヤノンイメージゲートウェイ	108
クイック設定	130
ケーブル.....	18, 153
公開画像の設定	89
コネクストステーション.....	61

さ

再接続.....	37, 50, 60, 88, 98, 104, 126
初期化.....	137
ステルス機能	70, 110
スマートフォンと通信.....	25, 83
設定.....	134
確認	135
削除	136
登録	51, 92, 99, 105, 127
変更	135
名称変更.....	135

た

タッチ操作.....	17
注意事項.....	154
トラブルシューティング	139

な

ニックネーム 20

ネットワークを検索 78, 118

は

ピクトブリッジ 53, 93

ピンコード接続方式 74, 114

プッシュボタン接続方式 71, 111

プリンター 53, 93

ま

メール 125

メディアプレーヤー 101

ら

リモート撮影 35, 86

わ

ワイファイ プロテクト

セットアップ 70, 110



キヤノン株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

製品取り扱い方法に関するご相談窓口

お客様相談センター（全国共通番号）

050-555-90002

受付時間：9：00～18：00

（1月1日～1月3日は休ませていただきます）

- ※ おかけ間違いのないようご注意ください。
- ※ 上記番号をご利用いただけない方は、043-211-9556 をご利用ください。
- ※ IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによりつながらない場合があります。
- ※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

修理受付窓口

別紙の修理受付窓口でご確認ください。

キヤノンカメラサイトのご案内

キヤノンデジタルカメラのホームページを開設しています。インターネットをご利用の方は、お気軽にお立ち寄りください。

canon.jp/eos